



# 第六駆逐隊 の落日

雷・電編

基本CG 8 枚

本編 75 ページ

総枚数 219 ページ

Presented by ふうりん亭



第六駆逐隊は一時的に他の鎮守府に転属し任務に就くことになった

しかし先行して着任した暁と響を待ち受けていたのは  
海軍上層部との太いパイプを持つ提督による権力をかさに着た  
一方的な凌辱だった

自分たちの司令官のため、お互いのために逆らわずに  
言うことを聞いた二人だったが、あらゆる凌辱の果てに  
やがて心も体も無残に壊されてしまう――

これはそんな二人の状況なんてまだ知りもしなかった頃の話――

では電たちもその鎮守府に仮転属するのですね

ああ  
暁と響は向こうでもう任務についてるだろうから  
二人もサポートしてやってほしい

仕方ないわねえ  
でも司令官の知り合いが困ってるなら  
助けてあげないとな

苦労を掛けるがよろしく頼むよ



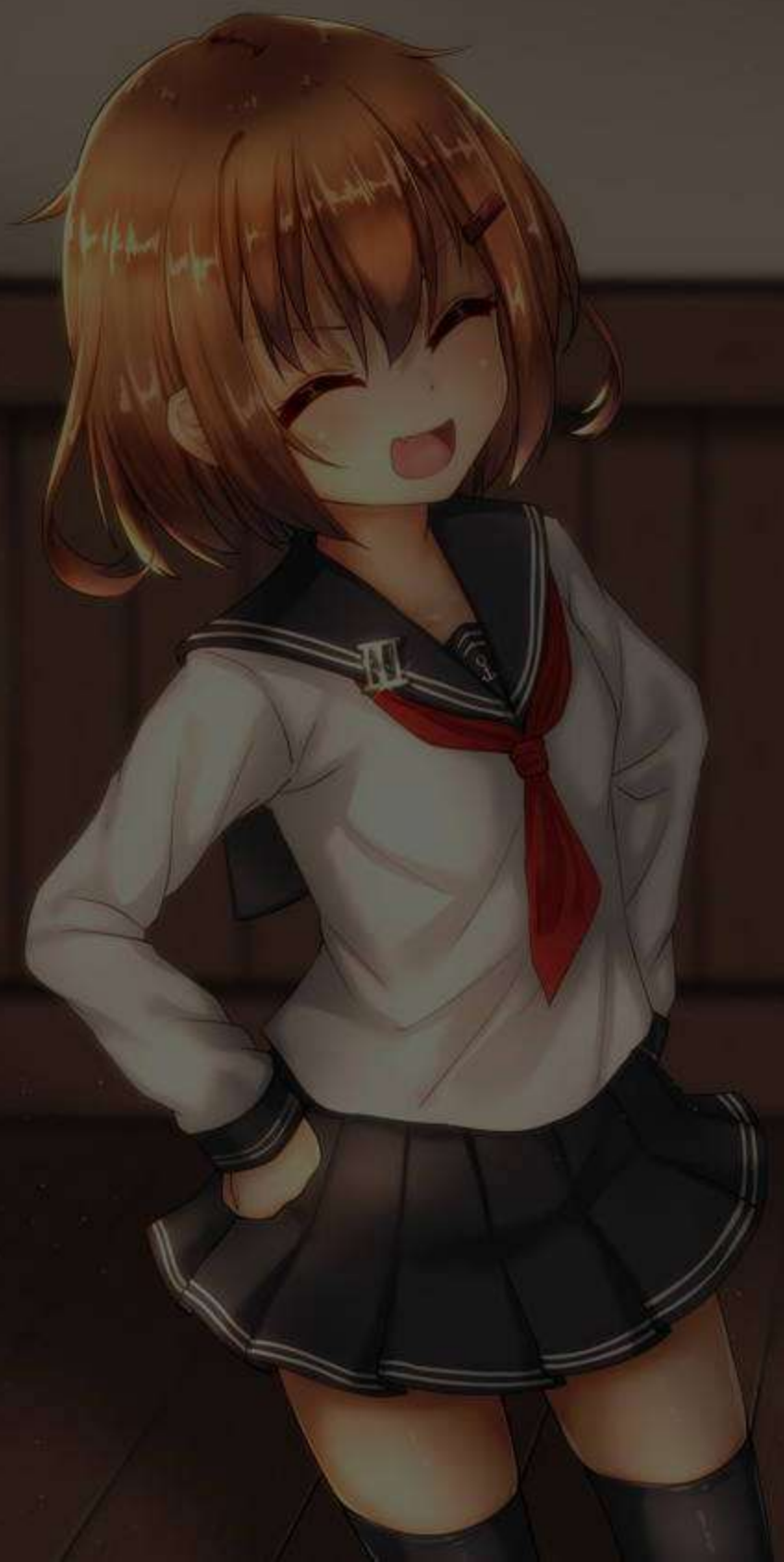
安心して任せてほしいのです  
司令官さんの期待には応えたい…のです

くれぐれも無茶はするんじゃないぞ？

むしろが私がない間の司令官のほう心配よ！  
お弁当作って送ってあげましょっか？

それくらい何とかするよ…  
帰ってきたらどきどき楽しんで帰ってあげよう





僕が、いつか二人を送り出してしまった



僕は「の回の」ことを生涯悔する「」になる

いっせー…いっせー…  
うっ！か…ないで…

どうかな…僕のおちんほ♡  
初めてだからローションいっぱい使っただけだけど  
さすがに痛かったかな？

こんなの…どうして「とないわ…」  
それより約束…覚えてるんでしょね…

うふふ…怖いなあ、覚えてるよ♡  
暁ちゃんと響ちゃんに会いたいでしょ？

それだけじゃないわ…  
電にも手を出したら許さないわよ  
あなたの相手は私がするわ…

わがっ！…  
それは僕を好きなのはわかってたのよ♡

スッフ

スッフ

んん

んん

いあッ……！  
痛ッ……ぐんぐん……ッ

さすが初物♡ よく締まるいいオマンコだね♡  
もう曉ちゃんも響ちゃんも  
ガバガバで使い物にならないからな……

さ……最低……ッ  
こんなこと……絶対許されないんだから……！

もっ……きついなあ雷ちゃんは♡  
提督を甘やかしてくれる艦娘なんですよ♡  
僕の「」でも甘やかしてよ♡

誰が……ッ  
あなたが私を命令してないわよ……ッ

雷ちゃん……それじゃあ……僕が  
命令するから……  
雷ちゃん……命令するから……



あーっ……せーんせーん……  
……うんぬん……

げんげん

ふんっ、気持ちよくなってきたっ。  
ふんっせなっ「結構楽しみたいんだけどなあ♡

あーっ……そんなわけないでっせ……  
「んなの……痛いだけよ……」



まあさすがにまだ苦しいかな…  
時間もあるしゆっくり慣らしていっていいんじゃないか♡

おじ…あつり…じ  
はじ…はぢく…おわりなさいわ…ん

ズル

暁ちゃんたちの時はお薬使ったらずぐ  
ダメになっちゃったからなあ…  
しばらく苦しむと思っけど普通に調教してらっしゃるわ

ズル  
ズル

ほろ…そんな「アロ」してる場合じゃないよ…  
そろそろ奥まで入れるからね？

あ…あなた…と…ままで…ん  
二人に一体なにして…ん

あえ…ん…ん

ズルズル

ズルズル

ズルズル

ズルズル



あがッ...ツツッ...?

あがッ

あがッ

あがッ

あがッ

あがッ

がー...♡  
ー...おんなの腰ははじけましたわ...

アヒ...

ん...

ん...あ...あ...

ん...

ん...

ん...

おっ...  
気絶しちゃったか  
まったくしょうがない子だな♡



がッ…はッッ…?  
…はッ…あがッ…?

リ  
リ  
リ  
リ

ハッ  
ハッ  
ハッ

ハッ  
ハッ  
ハッ

ハッ  
ハッ  
ハッ

ハッ  
ハッ  
ハッ

ハッ  
ハッ  
ハッ

目が覚めたかな？  
気絶したままたぶらばらさず常りが悪いんだから  
勝手に寝てもなめなめ♡

が……ん……や……や……ん……ん……  
やめ……ぐるし……ん……ん……ん……ん……

ハハハハ

ズルッ

ハッ

大丈夫大丈夫♡  
艦娘は窒息したくらいじゃ死なないよ♡  
このまま動くからね♡  
今度は気絶しちゃだめだよ？

ハハハハ……ハハハハ……  
ハハハハ……ハハハハ……

ハハハハ

ハハハハ

ハハハハ



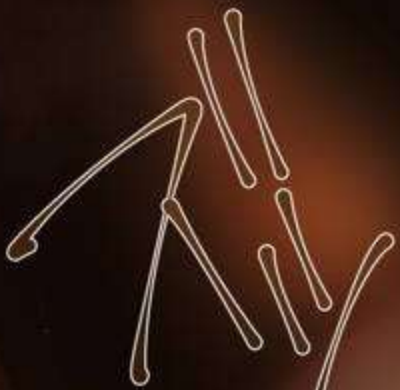
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....

ああ♡ 無理やり裂いて広げてる感じが  
たまらないね♡

.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....

.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....

.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....



.....

.....

.....

かはッ…ッッッ!?!  
…ッ…ッ…ッ…ッ…

ク  
ク  
ク

カ  
カ  
カ

ク  
ク

ク  
ク  
ク

ク  
ク  
ク



あーあまた気絶しちゃったか…  
まあいいか  
僕はまた精液してないし雷ちゃんほ  
ギンマンマンマンジュンジュンおね♡

返事はなにしてあげようか…  
それじゃあ次は雷ちゃんに挿入してあげようかな♡

あれ？急におとなしくなっちゃって  
どっしたの電ちゃん♡

ズルッ

…電たちの状況は分かったのです  
もう電は抵抗しません…なのでこれ以上…  
三人には酷いことしないでほしいのです…

グググ…

健気だねえ♡  
でもそれは約束できないよ♡  
まあ電ちゃんがほかのみんなの分も  
働いてくれるのなら、ほかのみんなの負担も  
ちよつとぐらいは減るかもしれないけれどね？

ビッソ





まはっ♡  
それじゃあ一緒に楽しもうよ♡

あぁ……  
お……おおきい……のです  
こんなの……

ズルッ

ふふ♡  
艦娘は丈夫だからね  
おへその裏まで抉られても  
気持ちよくなれるから安心して♡

はっ……  
うひひ……はっ……

そんなに緊張しないでよ♡  
ちよつといじつただけで結構濡れてるし  
電ちゃんなら大丈夫だよ♡

ひ...きゅん...ん...?  
や...いっ...いたい...  
さげちや...ん

のくぐん

ニクニク

「んんん自分から誘うといでそんなに  
嫌そうな顔しちゃだめだよ♡  
ちゃんとおねだりしないと♡

ハハハ

は...ん...ん...  
ん...ん...の...  
ん...ん...の...♡

んん

そ...んも  
「これから勉強していかないとね♡  
それじゃあ...ん♡







電ちゃんまさか  
処女膜破られていつちやったの??♡

……あえ……  
……あ……  
……あ……

「これはすごいよ電ちゃん♡  
いろんな艦娘を犯してきたけど  
お薬もなしにいきなり潮噴いたのは  
電ちゃんが初めてだよ♡

はえツ……ツ?  
そんな……ち……ちがツ  
こんなの……うそなの……

まさか末っ子で清楚な電ちゃんが  
こんなにエツテだったなんてね♡  
もしかして初めから僕に  
犯されたかったんじゃないの??♡

うそ……なんで……  
こんな……ツ

……

……

……

……

……

……



う……あ……ん……ん……  
やめ……う……ん……う……ん……か……ん……  
いたい……ん……

がくん

ん  
ん  
ん

もう……そんな演技いいよ♡  
その割には膣肉がいい感じにほぐれてて  
気持ちよさそうにチンポ包み込んでくるよ♡

ちがう……ちがうのです……ん……ん……  
こんなの……気持ちよくなんか……ん……

がくん

ん  
ん  
ん

ん  
ん  
ん

いやでも君の『司令官さん』も不慣れた奴だな♡  
慕ってくれてる秘書艦が実は誰のチンポでも  
即イキする淫乱娘だったんだから♡

ん

やだあ……ん……ん……  
そんなの……ん……ん……ん……ん……



う…う…う…  
 …あ…あ…あ…♡  
 …あ…あ…あ…♡

*Wa*  
 さすがに意識飛んじやったかな  
 もうすぐ夜明けだし  
 さすがに電ちゃん持たないよね…♡

あ…しれえかんツ…さんツ♡  
 いなずま…しあわし…なのれす…♡

—っ—っ—っ  
 僕を「司令官さん」と勘違いしてるのかな？  
 じゃあもう少しだけ幸せな夢を見せてあげよう♡





あ…あ…あツ…ツ♡  
…かはツ…ツツツ

はははははは

はははははは

はははははは

——夢の中へようこそ「Replay」へ  
子供を孕めるとはね♡

はははははは

原から頑張って雷ちゃん♡  
手を使わずにお尻のピース全部出せたら  
今日は「た」で遊んであげよう♡

あ…い…はあ…  
…こんな…ムリよ…

早くしないと人が来ちゃうぞ♡  
ここへんは治安が悪いしホームレスとかも多いからね  
そんな恰好でいたらいつたいてんな「ト」になるだろう♡

でも…「ト」はなまら…  
「ト」はなまら…  
するかな…

それじゃ調教になりなさい♡  
最近はおちゃんもすいすい♡  
楽しめるようになった♡

い…はあ…  
何で「ト」なの…

く…

く…

い…

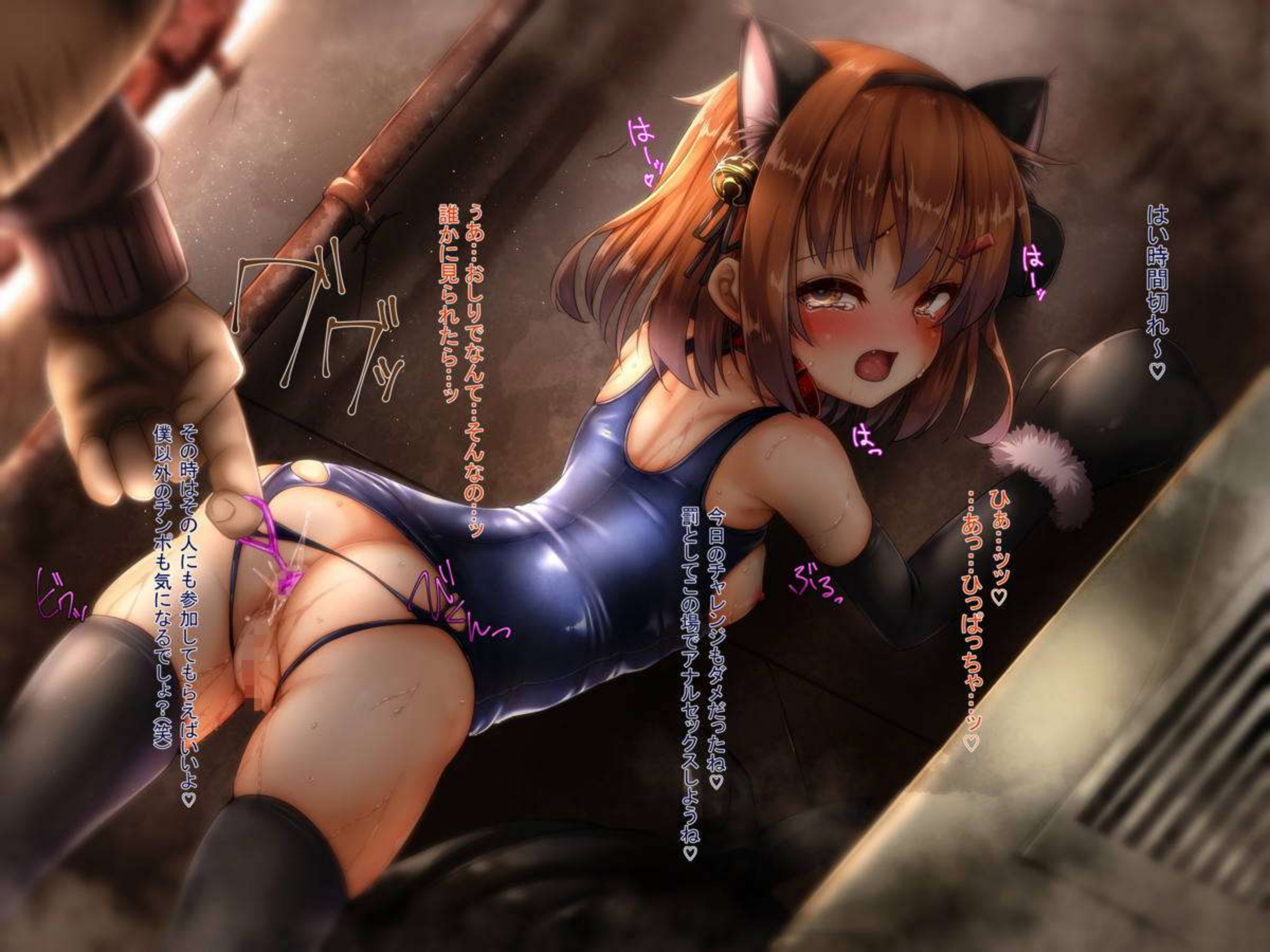
はい時間切れ〜♡

ひあ〜♡  
…あつ…ひつぱつちや〜♡

今日のチャレンジもダメだったね♡  
罰として「」の場でアナルセックスしようね♡

うあ…おしりでなんて…そんなの…♡  
誰かに見られたら…♡

その時はその人にも参加してもらえばいいよ♡  
僕以外のチンポも気になるでしょ？(笑)



お……んん♡ お……ん  
……んん♡

下品な声だよね♡  
食持ちがスゴイよね♡

お……んん♡ ちゅりゅ……んんんん……ん  
……んん……んん……んん……ん

我慢しないでいいんだよ  
ピースにたっぷり塗ったおくすりが  
吸収されてる頃だからね♡

んん♡ そんな……んん……ん  
きいてな……んん……ん

じゃ、一気に行くよ♡

んん♡  
んん♡

んん♡  
んん♡

んん♡





っおほッ…おおッッ…??…??…♡

ほい、やっふと強えだわお♡

スゥゥ

ンニ

ンニ

骨の図案

骨の図案





は...♡ わたし...♡  
ほ...♡

は...♡  
は...♡

お~かわいいお尻が  
きれいに広がったね♡

は...♡  
は...♡  
は...♡

は...♡

は...♡

は...♡

は...♡

は...♡

は...♡

は...♡

これだけ拡張したら僕のも入るよね♡  
きゅん気持ちいいよね♡

あ……♡ 甘……♡  
……♡ 甘……♡ 甘……♡

もしかしたら裂けて戻らなくなっちゃうかもしれないけど  
その時は修復材も使ってるから安心してね♡

きゅん♡

きゅん♡

きゅん♡

きゅん♡

きゅん♡

きゅん♡

きゅん♡



ん……おっぱい…… ぽ……おっぱい……  
……ん……おっぱい……おっぱい……おっぱい……

ほら力抜いて♡  
ほんとに裂けちゃうよ♡

ん……おっぱい…… ぽ……おっぱい……  
……ん……おっぱい……おっぱい……おっぱい……  
……ん……おっぱい……おっぱい……おっぱい……

ん……おっぱい……

ん……おっぱい……

ん……おっぱい……





ふんっ♡  
やっと挿入ったね♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

ほあッ…あッッ…!!♡

お……ン……ほ……ン……♡  
おななか……「われりゅん！」

お……ン……ほ……ン……♡  
おななか……「われりゅん！」

お……ン……ほ……ン……♡  
おななか……「われりゅん！」

お……ン……ほ……ン……♡  
おななか……「われりゅん！」

お……ン……ほ……ン……♡  
おななか……「われりゅん！」

お……ン……ほ……ン……♡  
おななか……「われりゅん！」

お……ン……ほ……ン……♡  
おななか……「われりゅん！」



カッパッパッ

んんん

んん

おっ...あっ...っ...っ...っ...

カッパッパッ

んんん

あー……うんうん……♡ あー……うんうん♡  
う……うん……あ……あ……あ……あ……あ……あ……♡

気持ちいい……♡  
僕も……あ……あ……あ……あ……あ……あ……♡  
……あ……あ……あ……あ……あ……あ……♡

あ……あ……あ……あ……あ……あ……♡  
……あ……あ……あ……あ……あ……あ……♡

あ……あ……あ……あ……あ……あ……♡  
……あ……あ……あ……あ……あ……あ……♡

あ……あ……あ……あ……あ……あ……♡  
……あ……あ……あ……あ……あ……あ……♡

あ……あ……あ……あ……あ……あ……♡

あ……あ……あ……あ……あ……あ……♡



うわっ——ちよつと目かけてる間に  
想像以上にひどい有様になったね♡  
ケツ穴からザーメン垂れ流しじゃない♡

♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡

グロ...

グロ...

「これは一度入渠させなきゃだめかな...」  
まっ直してゐる間はまた電ちゃんんで遊ばないか♡







ほらほら入ー入落ちしなよー  
こんなんじゃ鎧守屋「腰をまっぴ  
日が暮れちゃうよ♡

んあーっ…は…ん…♡  
も…ん…あ…る…子…な…の…お…つ…♡

ぐぐぐぐぐ

えー？ またギブアップ？  
しょうがないなあ♡  
それじゃ「コレ」でイかなかったら  
今日はもう終わりにしてあげる♡

ふえっ…えっ…っ♡

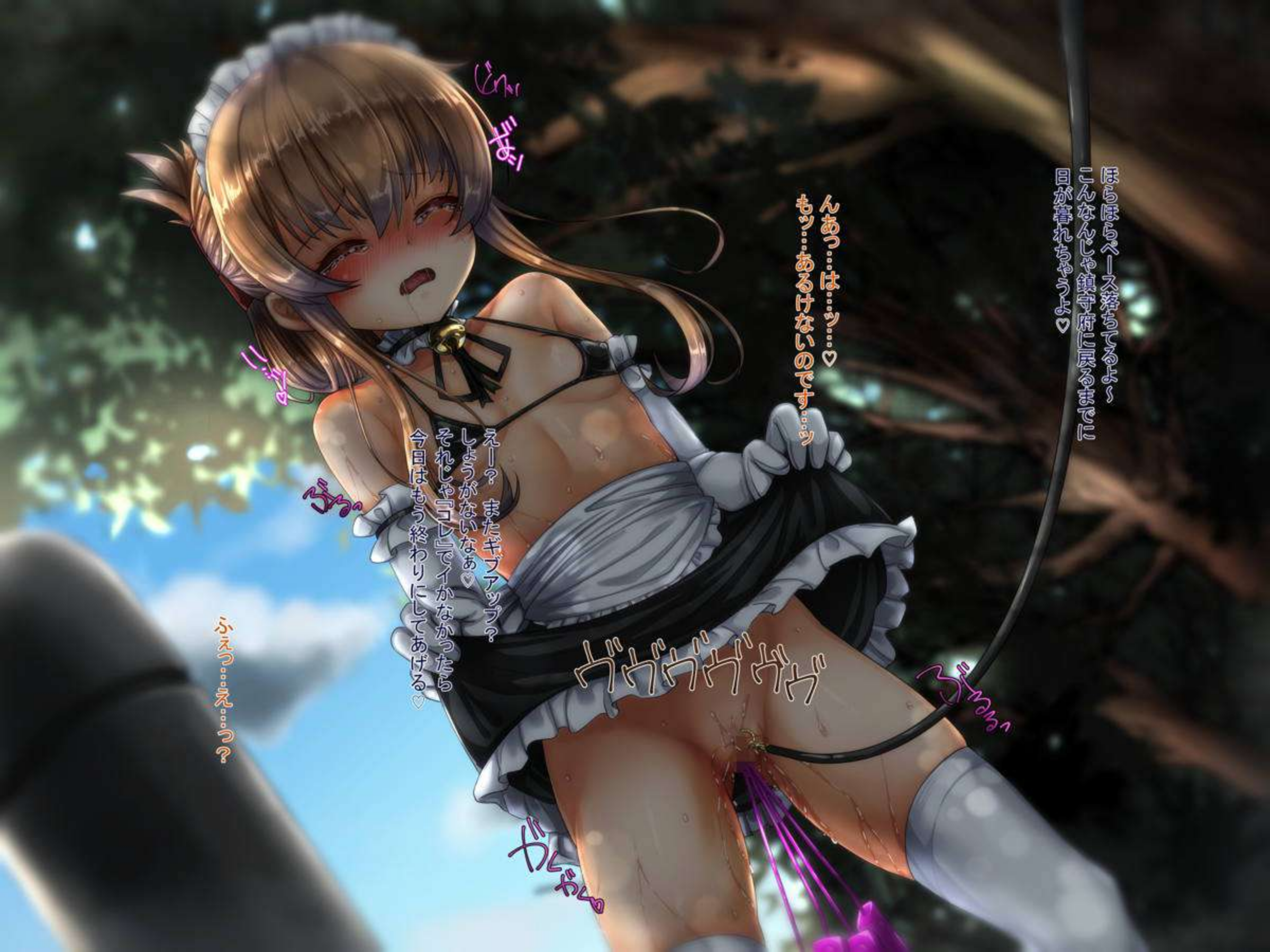
んあーっ♡

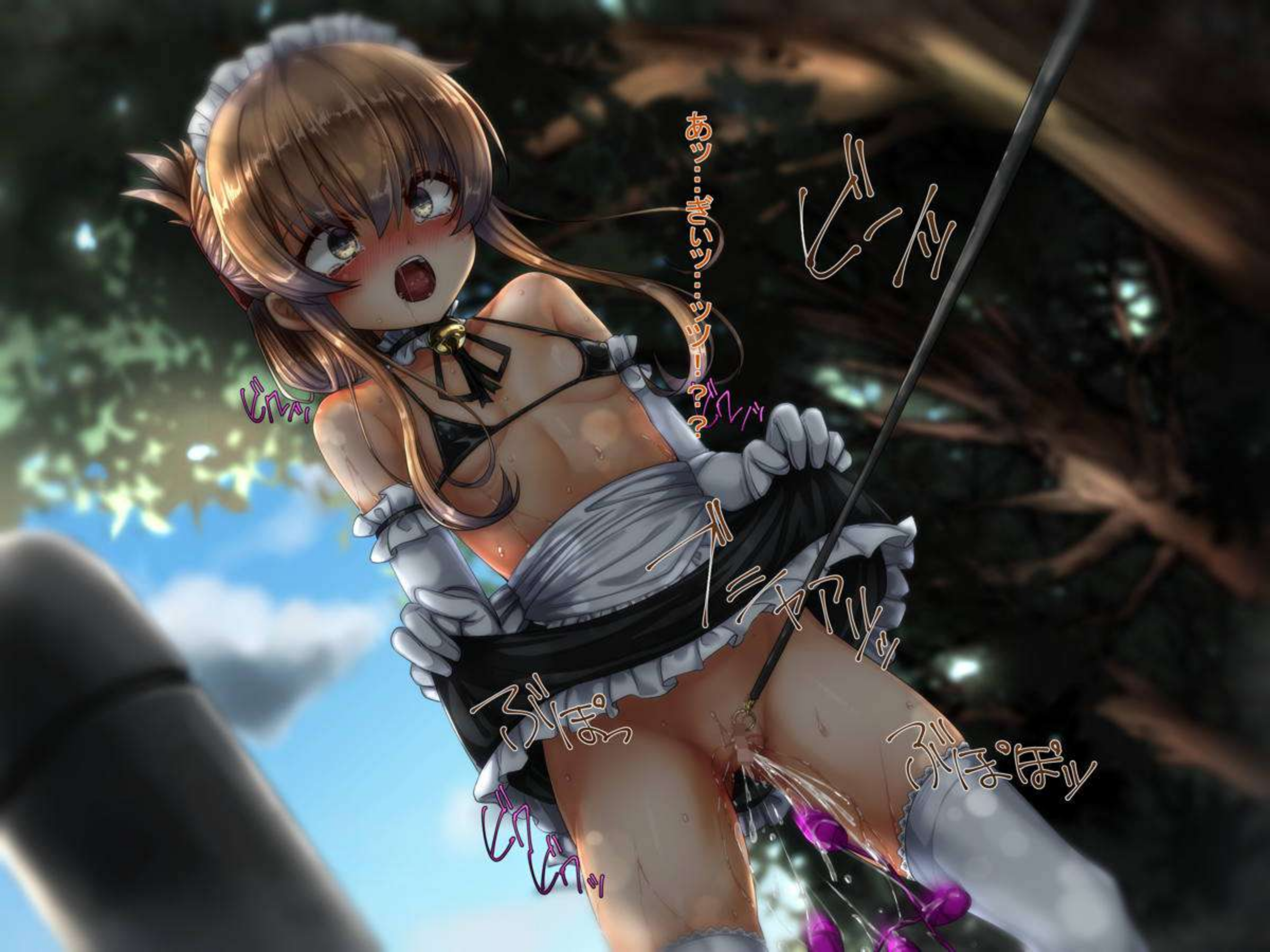
んあーっ♡

んあーっ♡

んあーっ♡

んあーっ♡





アハハ

ウッ...ウッ...ウッ...ウッ...

アハハ

アハハ

アハハ

アハハ

アハハ

アハハ

へあっ…はっ…♡  
っ…はっ…♡

はいアウト♡  
イかないどころかおもらしまでしちゃって  
結局ローターも全部出しちゃうし♡

くわんたななな





うっ…ぐっ…ぐっ…  
も…ゆるして…帰して…ください

ママもママ泣かないでよ♡  
僕はリードでクリ引っ張られて…うっ…  
子もでも大好きだからよ♡

うっ…い…  
言わないでえ…ッ

うっ…

うっ…

うっ…

うっ…

うっ…

それじゃそんな電ちゃんに  
イツちやつたペナルティです♡

アムッ...

うあつ...は...ッ...  
あ...そんなの...入るわけないのですッ

でもこれなら一回は挿入れちゃえば  
どんなに頑張っても抜けないよ♡  
これで鎮守府までおもちや落とさずに  
帰れるよ♡

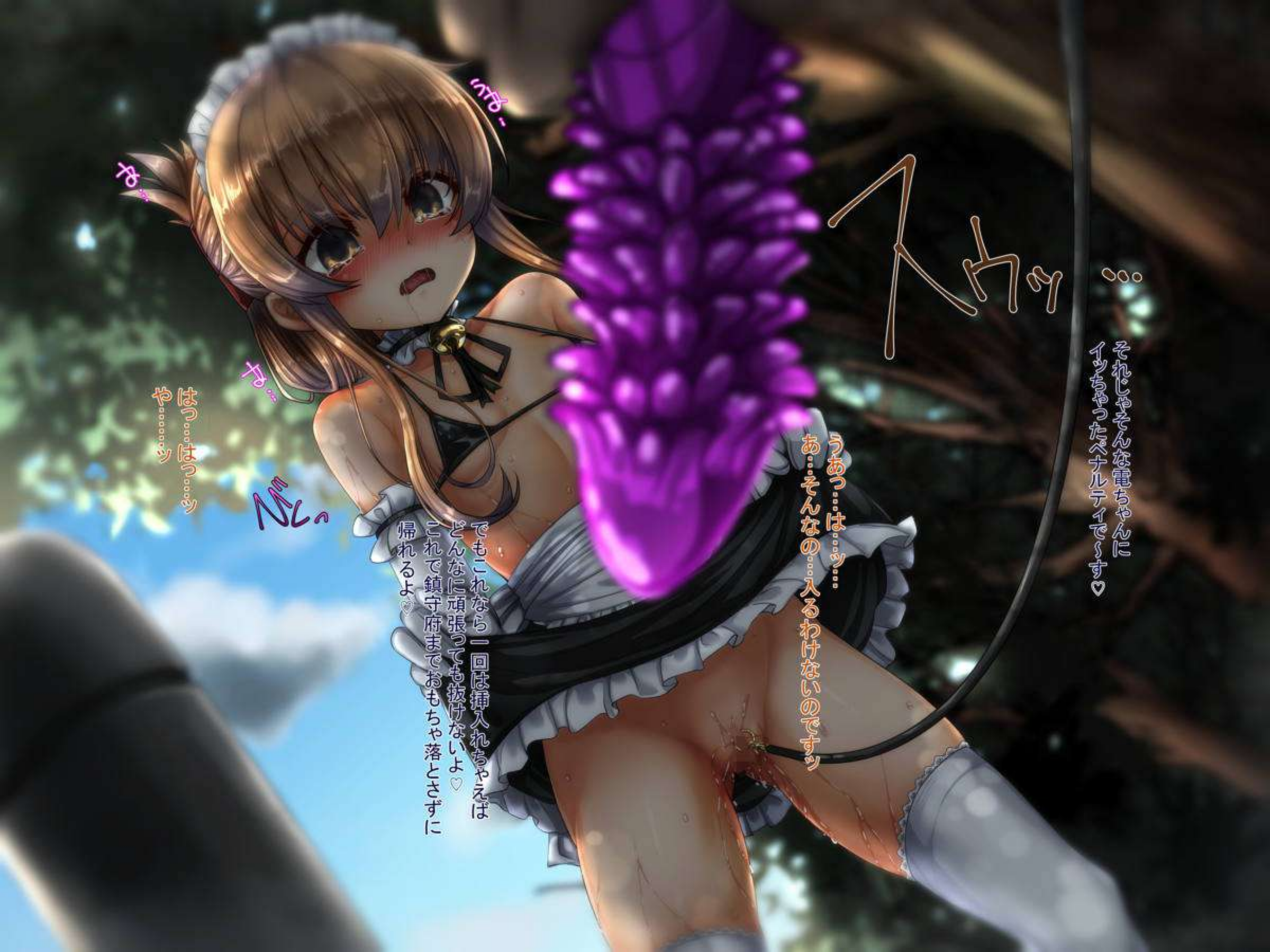
ムム

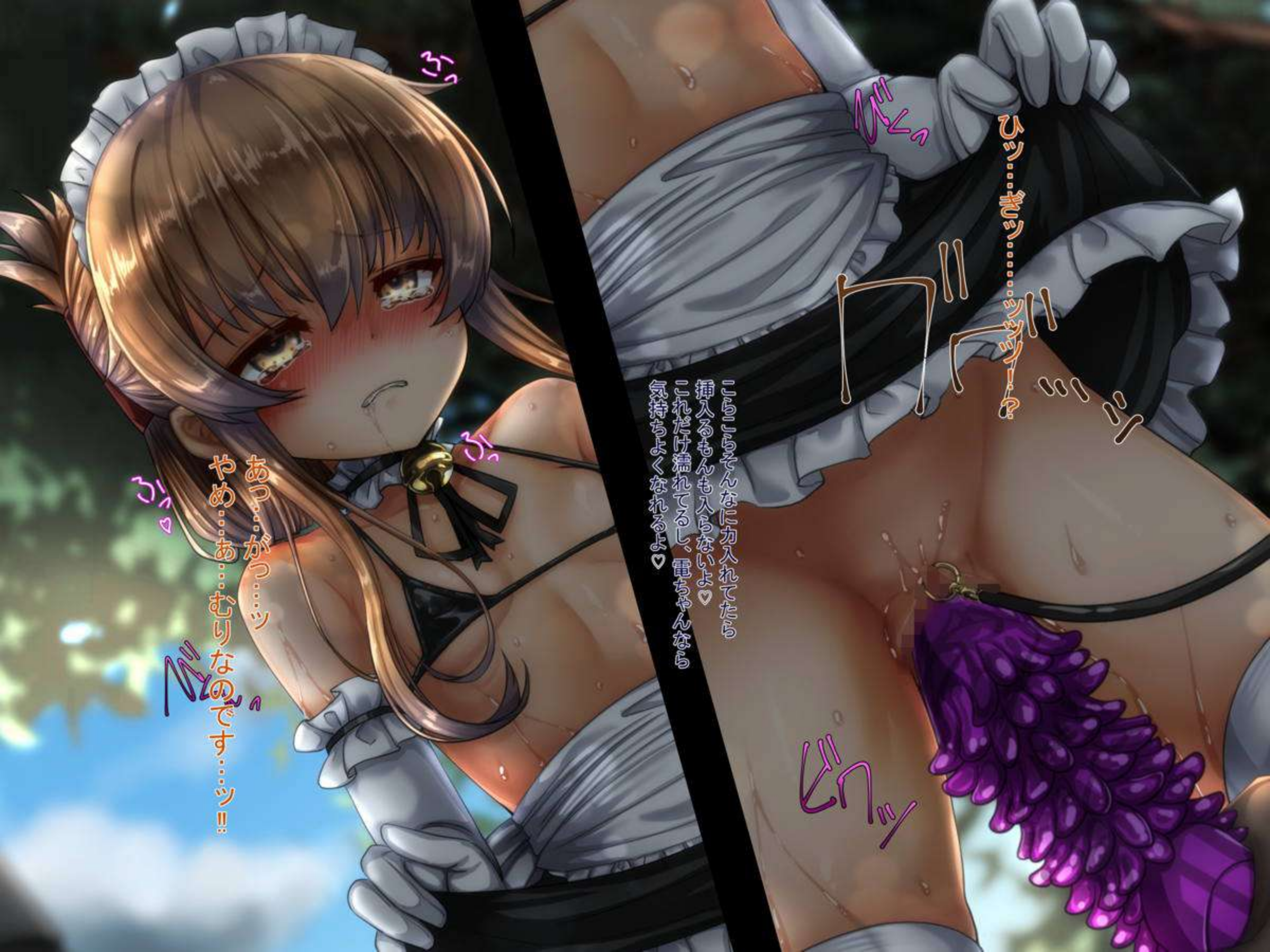
はっ...はっ...  
や...ッ

や...

や...

いっ...





「ららそんなにか入れてたら  
挿入るもんも入らないよ♡  
これだけ濡れてるし、電ちゃんなら  
気持ちよくなれるよ♡」

あつ...がつ...ツ  
やめ...あ...むりなのです...ツ!!

ひん...きん...ひん...きん...

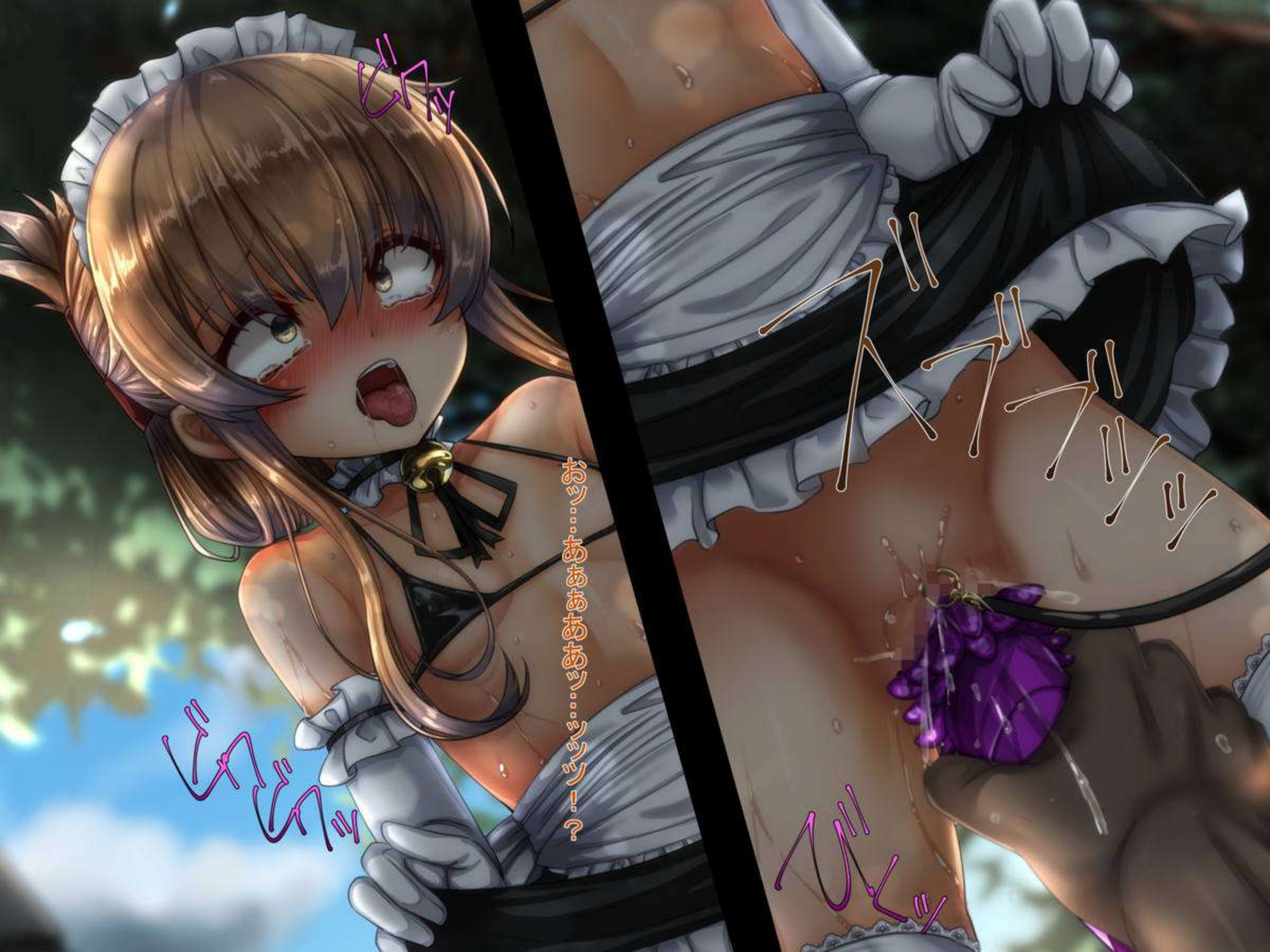
♪ ♪

ひん

ひん

ひん

ひん



Handwritten pink scribbles near the character's hair.

Handwritten pink scribbles near the character's chest area.

あつ...あつあつあつあつ...ふんふん〜ん

Handwritten pink scribbles near the grape cluster.

Handwritten gold scribbles scattered across the close-up of the character's abdomen and waist.



おっし…おっし…♡  
申…んいす…♡

—てっ、やっぱりアヘンてるじゃない♡  
返しになったイポイポが膣肉を削って  
すく気持ちはいい♡

はっ…おっし…♡  
こんなの…いけな…♡

でも自分の足で歩かないと  
そこら辺の木にもリード括り付けて  
置いてっちやうよ♡

おっし…おっし…♡  
そんな…おっし…♡



おっ.....ほおお.....♡  
おっ.....ほおお.....♡

トキ  
トキ

ミ  
ミ

そのお尻の音がそのお尻の音が  
少しづつ進む音がその音がたね

トキ  
トキ

ト  
ト

はぐっ.....!っ.....♡  
おっ.....ほおおおお.....♡

ミ  
ミ

それにしても  
一歩ごとにイッてるね♡  
今度は十回くらいに罰ゲームでも追加しようかな♡

トキ  
トキ

ミ  
ミ

ト  
ト

ト  
ト

ミ  
ミ

今度はいったい何するつもりなのよ……ッ

相変わらず雷ちゃんは最初だけは  
威勢がいいね♡  
ケツ穴にテンポぶち込まれたらすべ  
泣きながらアヘアヘしちゃうの……♡

確かにあなたに逆らえないけど……  
心まで言いなりになんてならないわ……ッ

またまた♡  
実は何されるか期待しちゃってるんでしょ♡  
安心してね……ちよつとした実験だから♡

バカな「ム」なら「ム」……

ムムムム

ムムムム

ムムムム

ムムム

ひゅん…ひゅん…ひゅん…  
ひゅん…ひゅん…ひゅん…

ひゅん…  
今までの刺激は海綿体じゃねえ

い…ひゅん…？ な…なにこれ…ひゅん…ひゅん…  
ぐん…ぐん…い…い…い…い…い…い…い…い…い…い…  
…い…い…い…い…い…い…い…い…い…い…

それでも人間には結構キツい電圧だけど  
雷ちゃんはまだまだいけそうだね  
もう少し出力上げてみようか♡

ちゅん…ちゅん…ちゅん…  
ちゅん…ちゅん…ちゅん…





あがつ...がッヅ!?!?!  
い...ッヅ!?!?!

アッ  
アッ  
アッ

アッ  
アッ

アッ  
アッ  
アッ

アッ  
アッ  
アッ

アッ  
アッ  
アッ

アッ  
アッ



あひっ...ぐす...ん...  
い...やああん...

あーやっぱり泣いちちゃったか♡  
ほんとにすぐ折れちゃうんだから  
雷ちゃんはかわいいなあ♡

はっ...し...司令官...  
司令官...た...たすけてよお...

おの娘は回...事...されても助けは求めなかったからなあ♡

ひっ...ごなすま...ん...?

まああの子の場合しよっぱはなから意識  
飛んじゃってただけだね♡

fxw=1

ひぎっ…あ…っ…!?!?  
またっ…あぁっ…っ…!!?!?

当たり前でした♡  
雷ちゃんがどっまで正気で耐えられるか  
調べるんだから

やぁぁっ…なん…なん…で…っ…?  
なにが…っ…たのしいのよ…っ…??

そっやっつて必死になっつて泣きながらっ  
頑張っている娘たちが被れっつゝの♡  
MEMO! ♪かな♡

がっん

がっん

がっん

がっん

がっん

がっん



追加のボタンが♡

おっ

いっしょ

おっ

いっしょ

いっしょ

おっ...おっ...おっ...

おっ...おっ...おっ...

いっしょ

いっしょ

おっ...おっ...おっ...

いっしょ







あつ...はッ...  
そんなッ...うッ...いちゃ...ッ

どっ... そのイ級君すじい元気でしょ♡  
陸に挙げてから暫く経って弱ってるから  
生殖本能がすじいんだよね

な...ん...ひょんのひゃ...ん  
深海棲艦まで「んな」に使うなんて...ッ

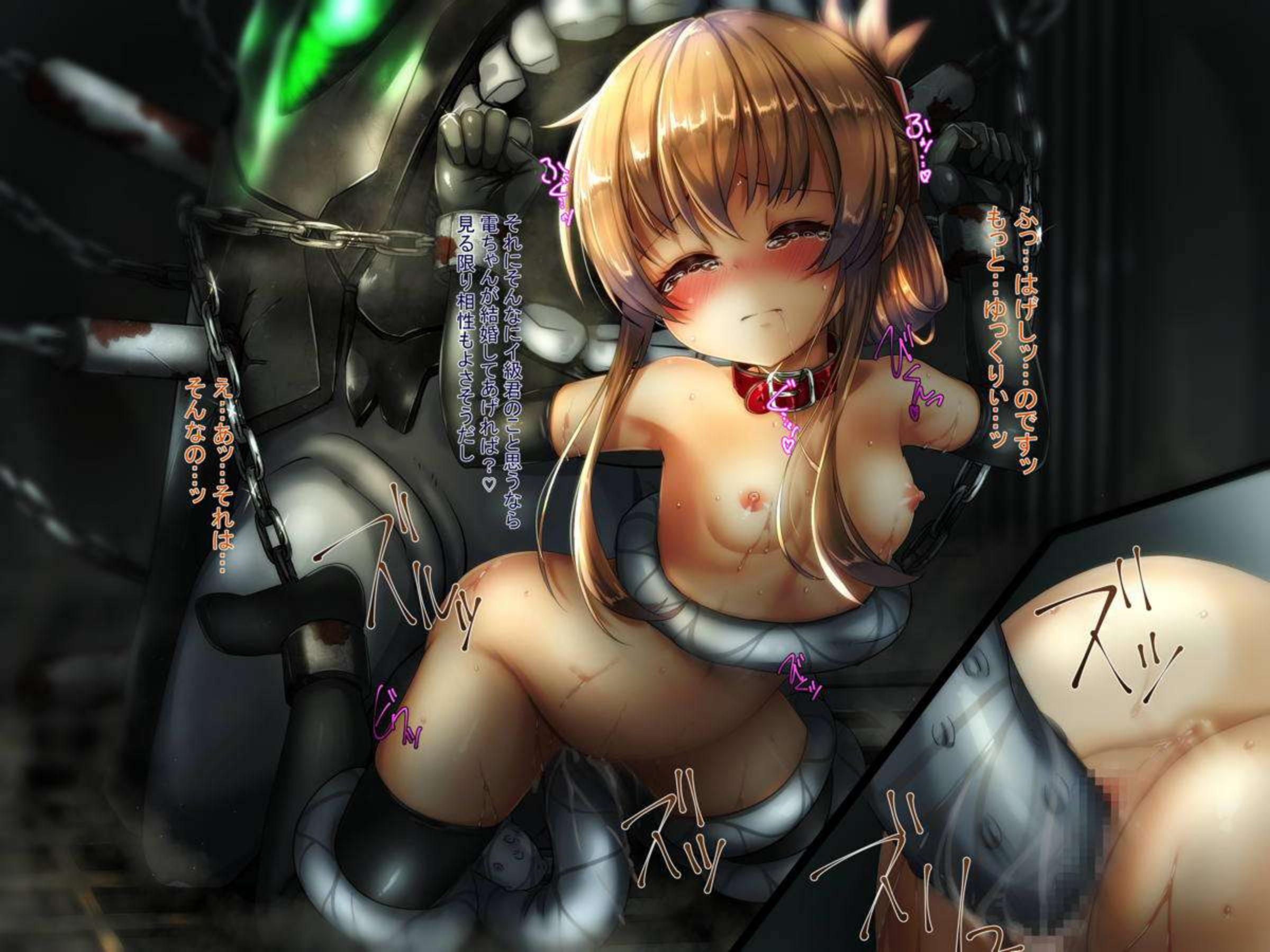
電ちゃんは相変わらず優しいなあ♡  
余計なこと考えずに楽しんでいいの♡



あー…おれ…おれ…おれ…おれ…  
おれ…おれ…おれ…おれ…おれ…

それにそんなクィーン様を「クィーン様」  
電ちゃんが結婚してあげれば…♡  
見る限り相性もよそなうだし

え…あ…それは…  
そんなの…



あッ……はッ……ッ  
 ひびッ……い……い……ッ……ッ  
 っ……ッ……ッ……ッ……ッ……ッ

ほら電ちゃんが優柔不断だから  
 イ級君も機嫌悪くなっちゃったみたいだよ♡

そんな……ッ……ッ……ッ……ッ……ッ……ッ  
 あッ……ッ……ッ……ッ……ッ……ッ……ッ……ッ

お、その……ッ……ッ……ッ……ッ……ッ……ッ  
 イ級君の射撃はす……ッ……ッ……ッ……ッ……ッ……ッ  
 覚悟した……ッ……ッ……ッ……ッ……ッ……ッ……ッ……ッ

……ッ……ッ……ッ……ッ……ッ……ッ……ッ……ッ





んあ…ツン…!!??  
あつ…ツン…!!??

ツンツン

ツンツン  
ツンツン

ツンツン  
ツンツン

ツンツン  
ツンツン



なになに……「れえ……」……♡

イ級君の射撃はそこから一時間以上続くからね♡  
気をしっかり持ってないと頭おかしくなっちゃうよ♡

は……えッ!? そんなの……ッ  
ほんとに……死んじゃ……ッ



あがつ…ツ…?? あえ…ツ…?  
あえ…ツ…!!

舌噛んだらさすがにまずいからね♡  
それじゃ僕はしばらく外すから  
心置きなくイ級君との子作りに励んでね♡







おー立派な妊婦さんになったね...  
——つてさすがに違うか♡  
よくそれだけザーメン詰め込まれて  
お腹破裂しなかったなあ♡

おん...  
おん...  
おん...

あ...♡  
おん...  
おん...  
おん...  
おん...

おん...  
おん...  
おん...

おん...  
おん...

おん...  
おん...

おん...  
おん...

おん...

おん...

おほ♡  
母乳が噴水みたいになってるよ♡  
不思議だねえ…体が妊娠してるよ  
勘違いしたのかな♡

あっ…おほおあああッ!?!?!♡

よかったねえイ級君  
いいお嫁さんが見つかった♡



暁と響の惨状を知った僕は何とかして四人を取り戻そうとした僕には提督として彼女たちを守る義務があった

——いや違う。僕はその義務を守れなかったのだ

——それでも僕はもう一度彼女たちに会いたかった

たとえもうあの頃の四人とは違ってしまっているのだとしても

結果だけを言おう——

僕には何もできなかった

彼女たち取り戻すどころか、その姿を「目撃者」として——

そんな僕の元に一通のメールが届く



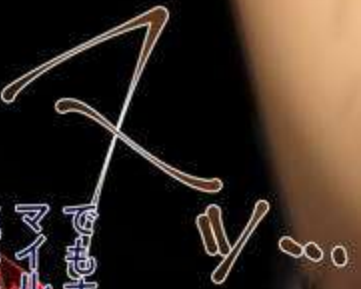
——と、いっわけで  
雷ちゃんと雷ちゃんは現在「こんな感じでーす

さすがに僕も暁ちゃんと響ちゃんの「とは  
反省してかなり丁寧な調教したんだけど  
結局壊れちゃった♡

快樂とお菜で頭ん中ショートして  
すっかり言葉もしゃべれなくなっちゃったよ







でもまあ前の二人よりは懐かれ方もマイルドだからね♡  
 鎮守府のスタッフの間では人気のペットなんだよ♡

まだ教えればギリギリ言葉を話せなくもないから君へのお別れでも言わせてあげようかと思っただけど...♡  
 ぶっちゃんそんな「エ」よりもおまんこに興味津々みたい♡

どうかわけど「元」司令官様は「二匹」の貴重なエサやリンゴを見てもらおうと思いまーす

アハハハ

アハハハ

アハハハ

アハハハ

アハハハ

アハハハ





ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ

ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ

ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ

ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ

ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ

ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ

ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ

ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ  
ニ

はいー」んな感じで  
彼女たちの主食はザーメンとオムツだよ♡

以上で近況報告は終わりだよ  
楽しんでもらえたかな？  
君ならはこの有様を見ても  
もしかしたら二人に会いたがるかもしれないから  
衛兵に許可を出しておくね

もう暁ちゃんと響ちゃんは売っちゃったからいけないけど  
二人になら会わせてあげられるよ

頭からザーメンかけてあげたら  
泣いて喜ぶから是非試してみてね♡  
「元」司令官様

ポア...

ポア...

ポア...

ポア...

ポア...

ポア...

ポア...

ポア...

ポア...

ポア...

ポア...

ポア...

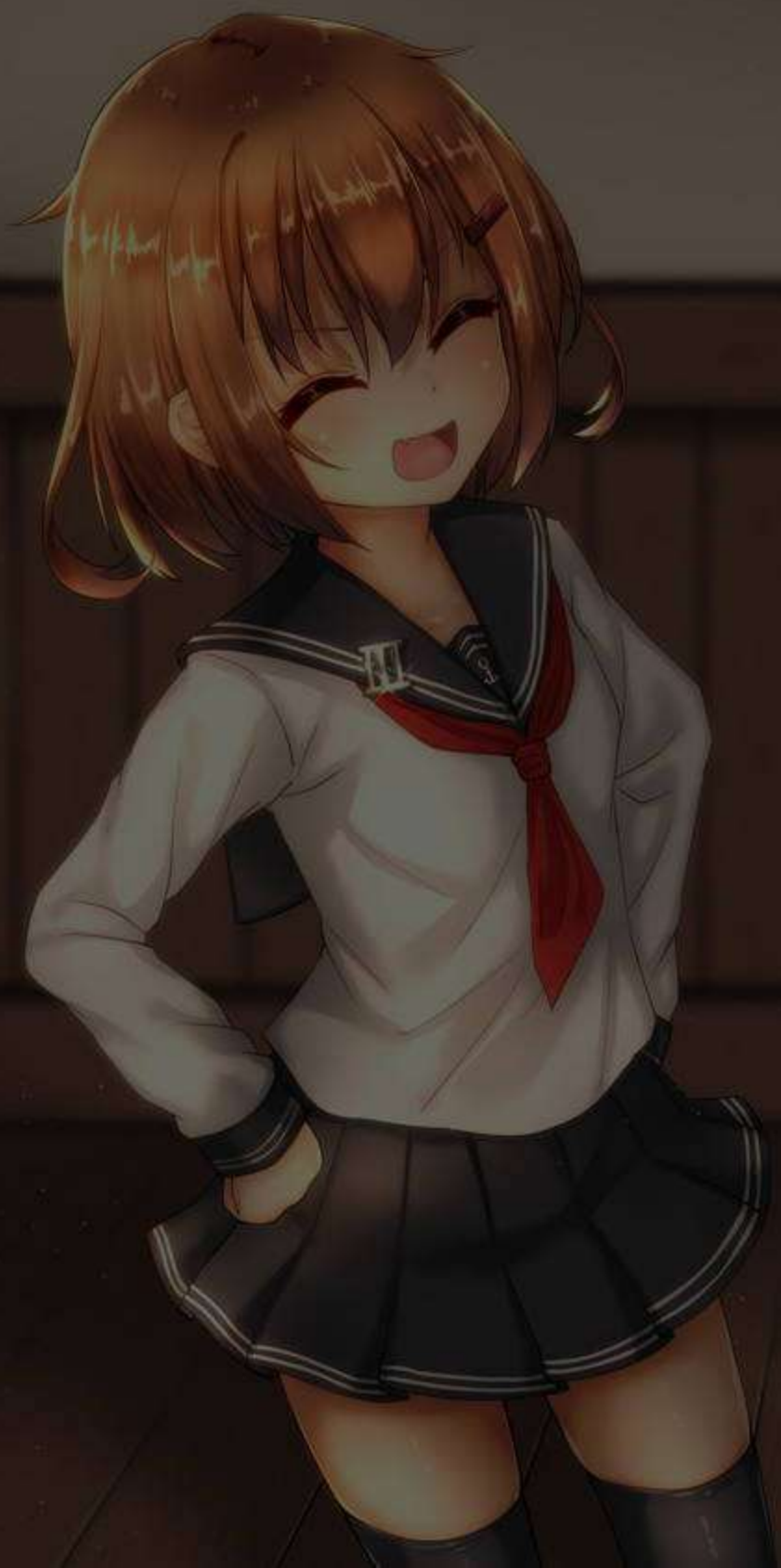
ポア...

きつと彼女たちも君の「こ」を待っているよ——



















ズィ

ズィィ

ズィィィィ

ズィィィ

ズィィィィ

ズィィィィ

ズィィィィィ





アヒ...

おん

ん

ん

ん





X

Kinko

X

X

X

X

X

X







Hand-drawn white scribbles, possibly representing blood or a signature, located above the wound on the leg.

Hand-drawn purple scribbles, possibly representing a signature or a specific mark, located near the girl's head and the leg.





ウハ  
ウハ...  
ウハ

ウハ

Biss



あまのこ

あまのこ

あまのこ

あまのこ

あまのこ

あまのこ





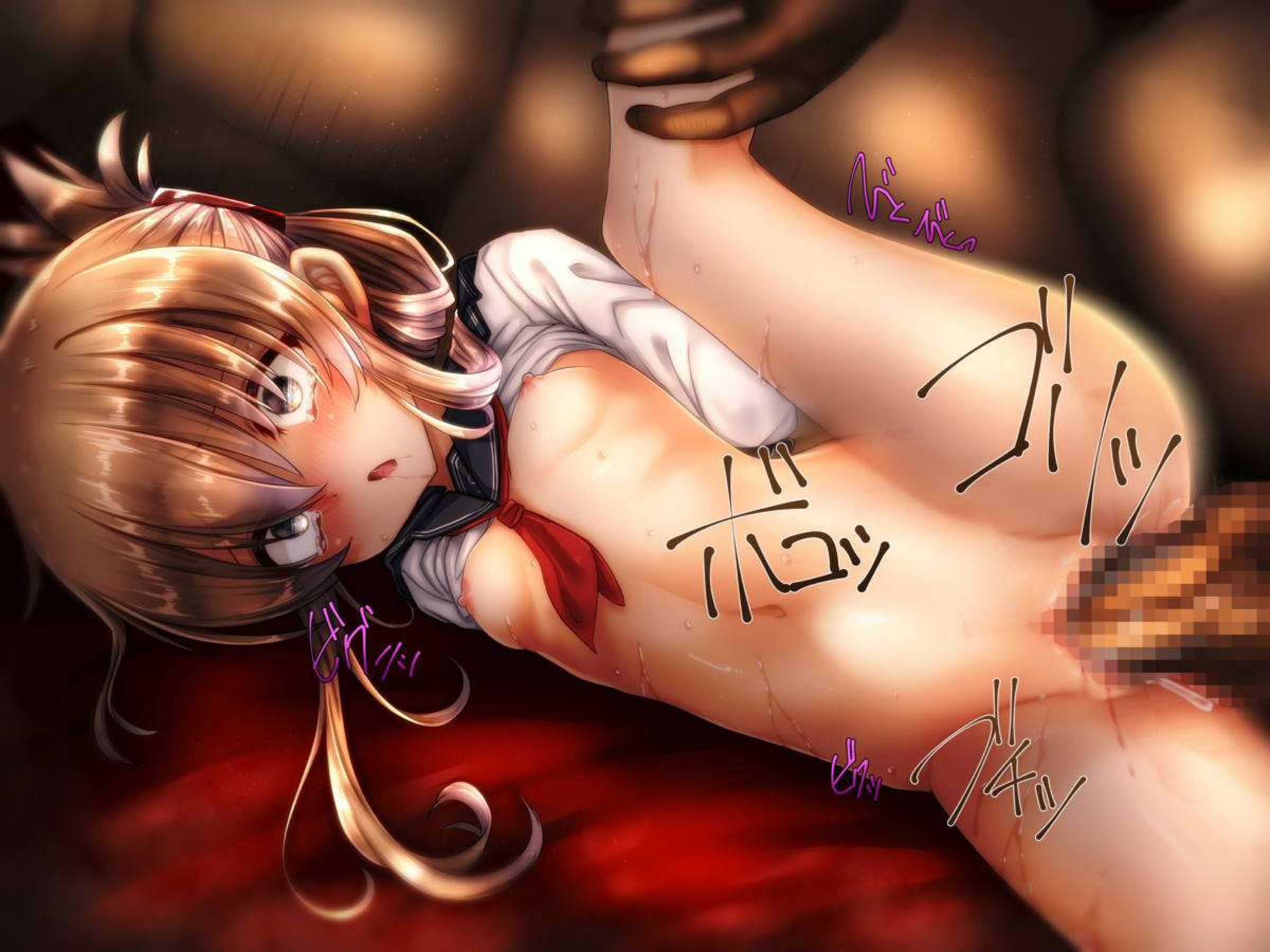
ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ



Handwritten signature in purple ink, located on the upper right side of the man's chest.

Handwritten signature in black ink, located on the man's chest.

Handwritten signature in black ink, located on the right side of the man's chest.

Handwritten signature in purple ink, located near the girl's hair.

Handwritten signature in purple ink, located on the man's abdomen.

Handwritten signature in black ink, located on the man's abdomen.



Handwritten purple text on the man's chest, possibly reading "MILK" or similar.

Handwritten purple text on the man's chest, possibly reading "MILK" or similar.

Handwritten white text on the man's arm, possibly reading "MILK" or similar.





アハハ

アハハ

アハハ

アハハ

アハハ

アハハ

アハハ

アハハ





Meiwa

Meiwa

Meiwa

Meiwa



ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ



Handwritten purple text located near the girl's face.

Handwritten purple text located on the upper right side of the image.

Handwritten gold text located on the upper right side of the image.

Handwritten gold text located on the lower right side of the image.

Handwritten gold text located on the lower right side of the image.











おはよう

おはよう

おはよう

おはよう

おはよう







Stick figures drawn in white ink on the girl's chest.

Handwritten purple text on the girl's right arm.

Handwritten white text 'EAT' on the girl's left thigh.

Handwritten white text 'EAT' on the girl's right thigh.

Handwritten purple text on the girl's right leg.



あま

おっぱい

おっぱい

おっぱい





크아  
크아  
크아  
크아  
크아  
크아  
크아  
크아  
크아  
크아

헉  
헉  
헉

헉

헉  
헉  
헉  
헉  
헉







キム...

キム...

キム...

キム...

キム

キム

キム

キム

キム



トビ

トビ

トビ

トビ

トビ

トビ

トビ

トビ

トビ

トビ



中心  
は  
は

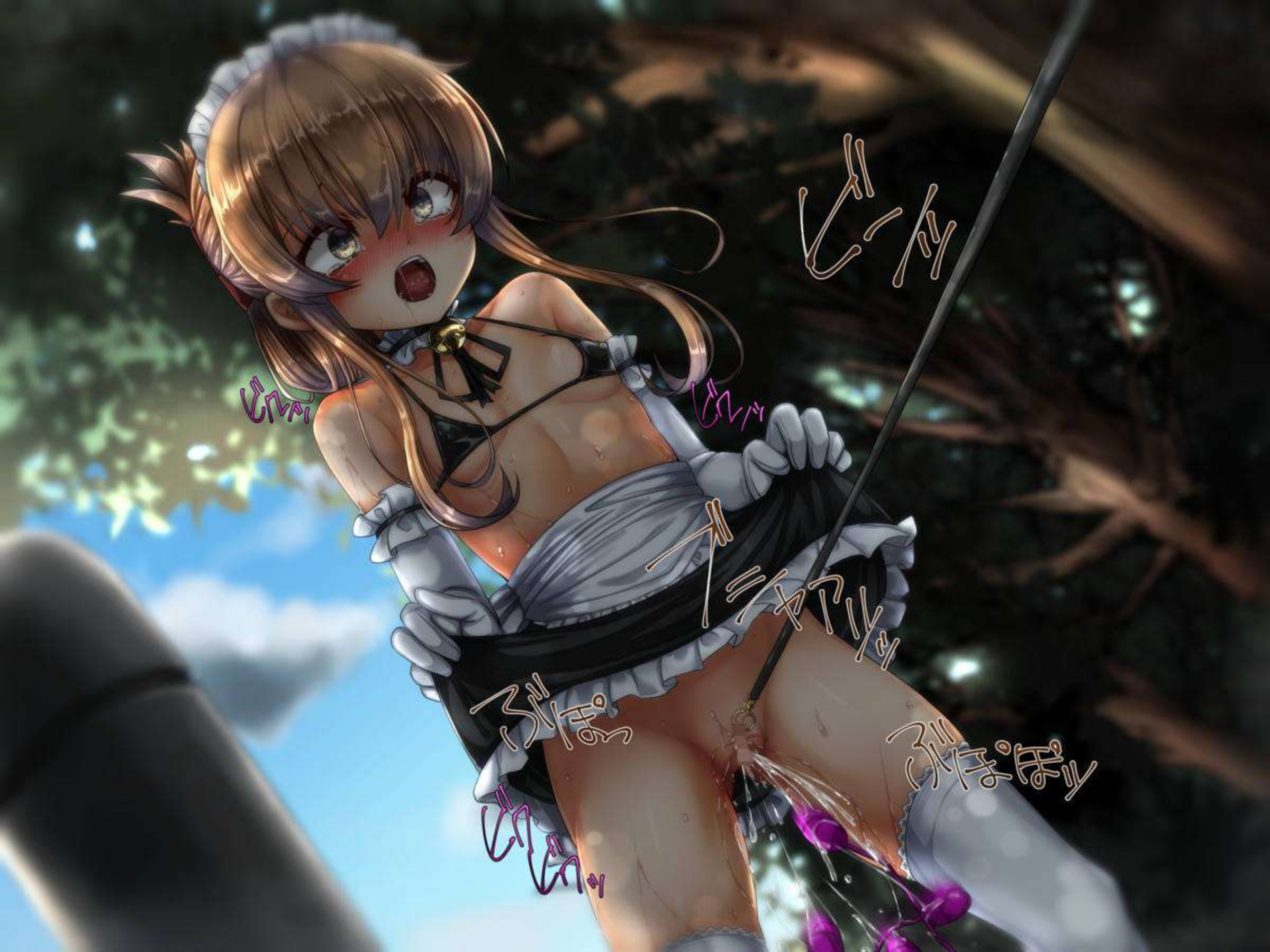
は

は

ぐぐぐぐぐ

は

は



心身

心身

心身

心身

心身

心身

心身

心身



16.5.4

17.0.1.2

18.1.3

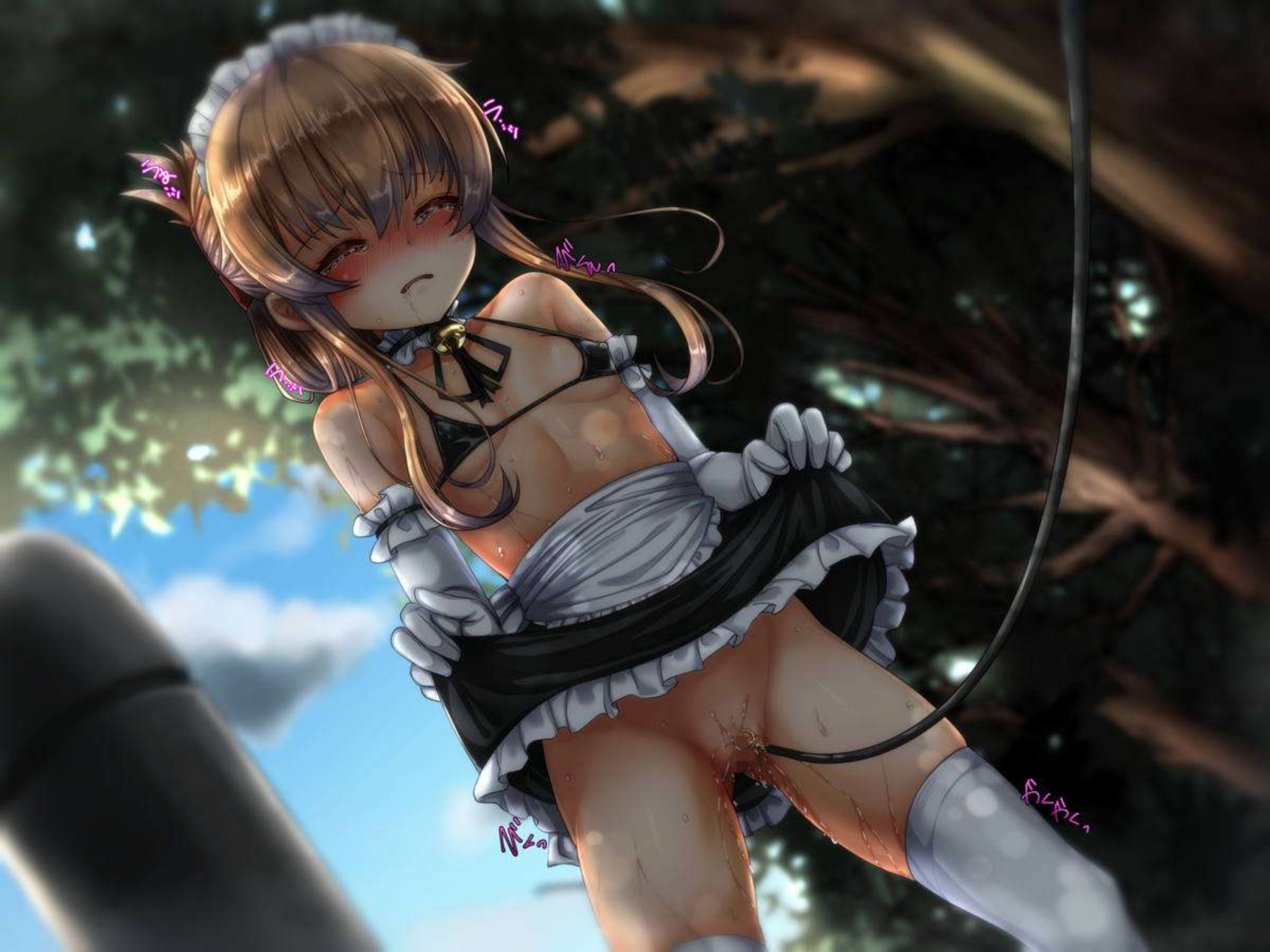
19.2.4

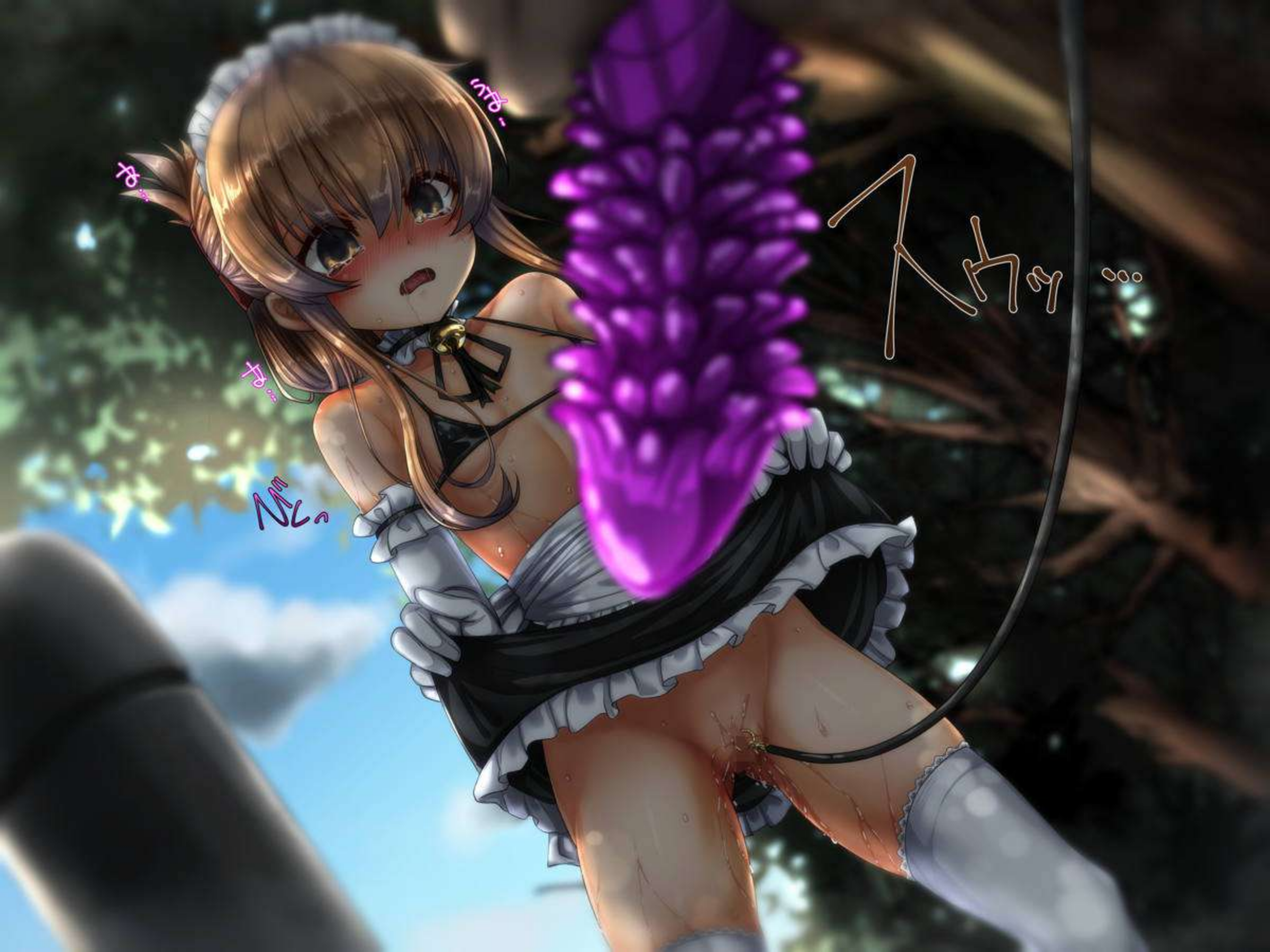
20.3.5

21.4.6

22.5.7  
23.6.8  
24.7.9  
25.8.0

26.9.1





お

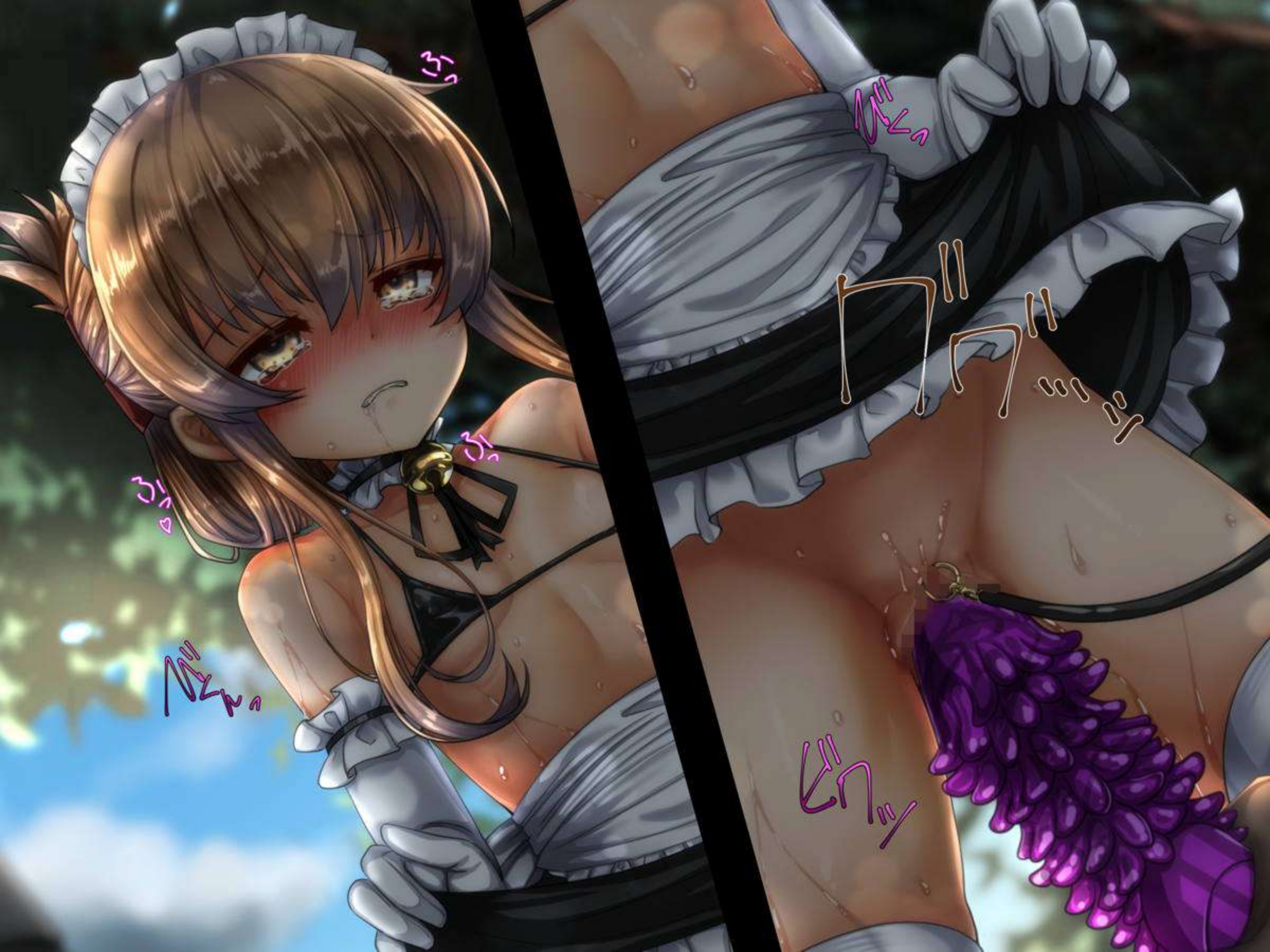
お

お

お

お

...



♪

♪

♪

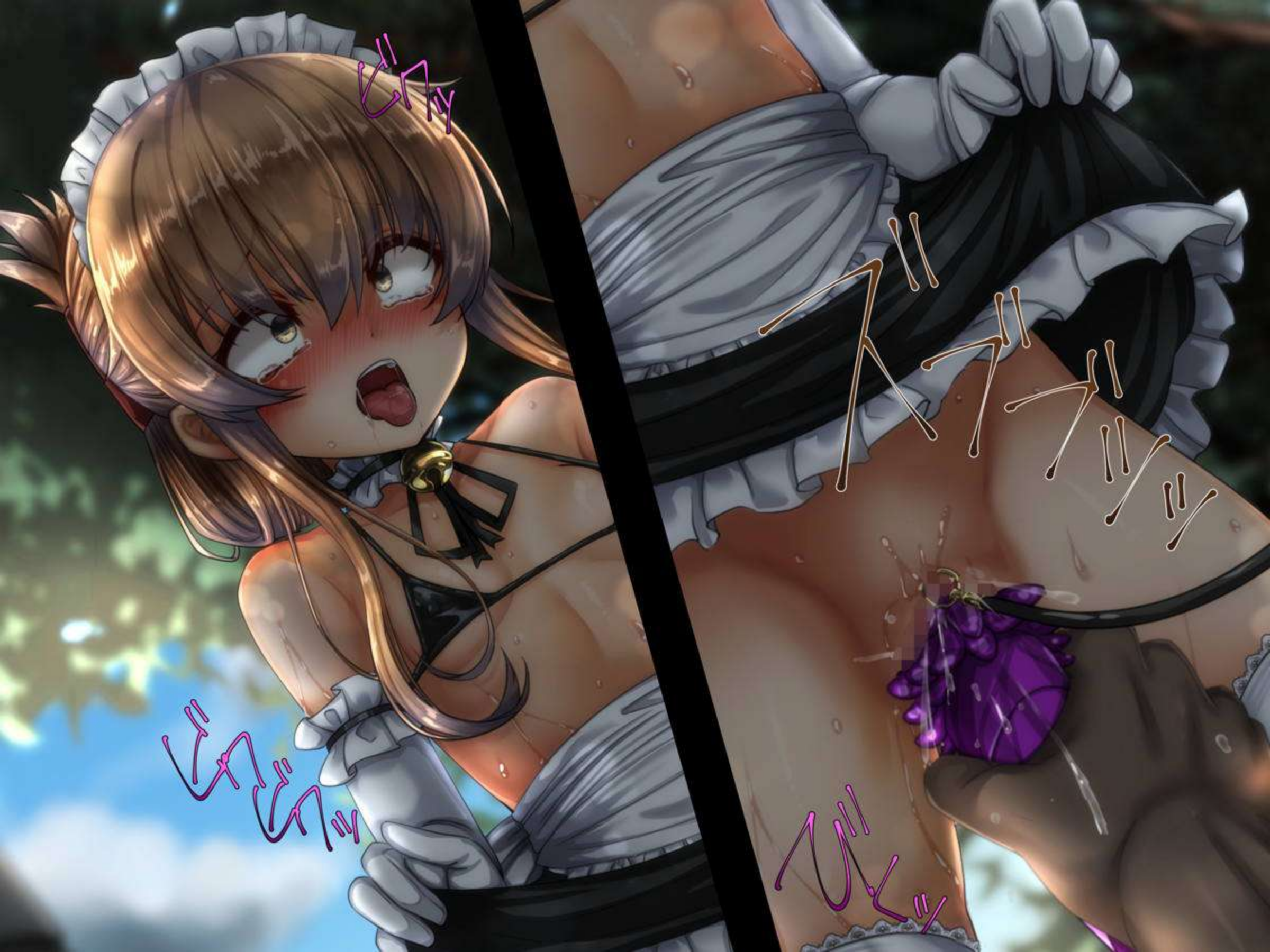
♪

♪

♪

♪



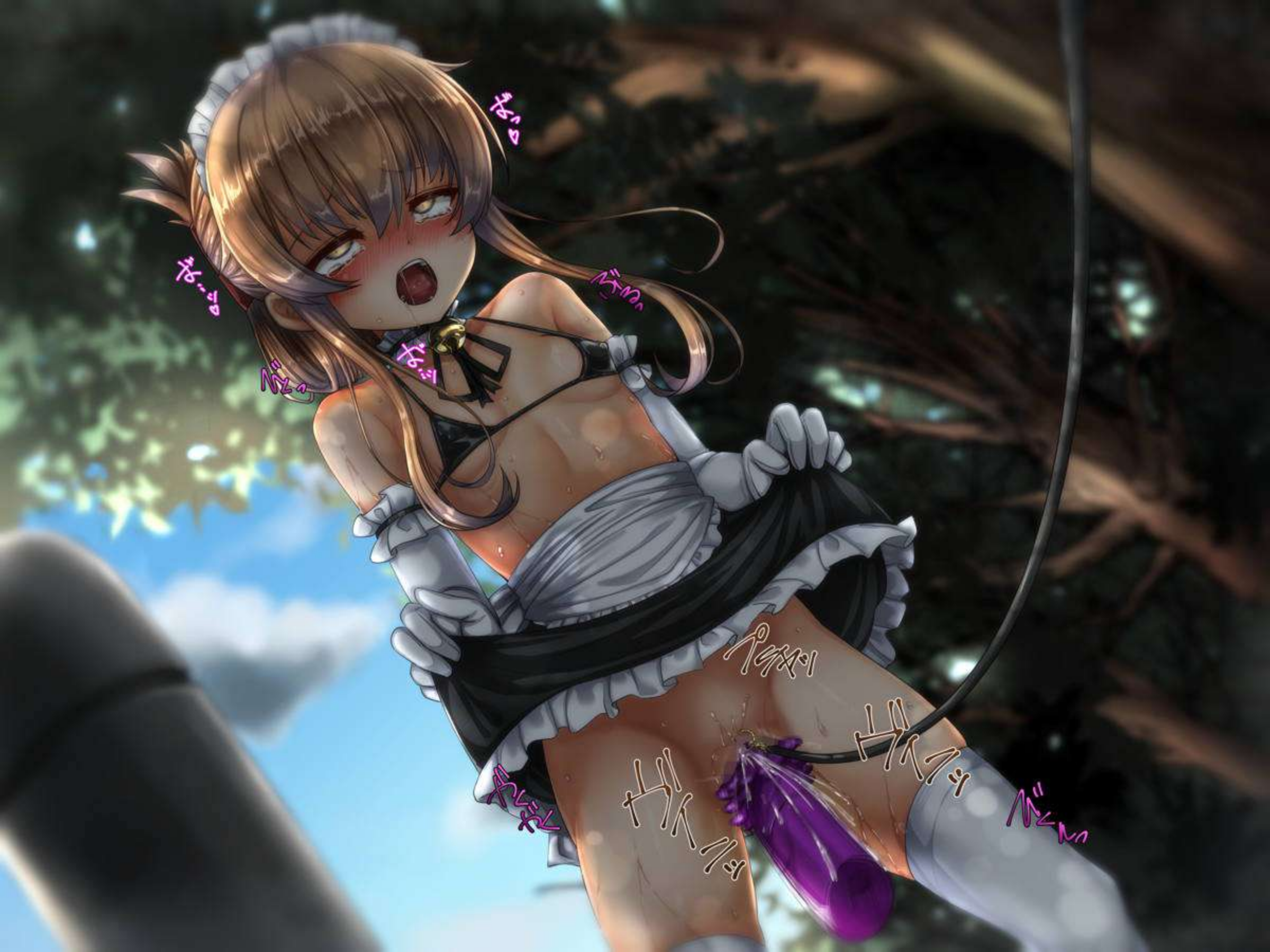


うわー

うわー

うわー

うわー



アハハ

アハハ

アハハ

アハハ

アハハ

Pexxi

H K

H K

アハハ

アハハ



ニム

3-4

3-4

3-4

3-4

ニム

ニム

ニム

ニム

ニム

ニム







アキアキ

アキアキ

アキアキ

アキアキ

アキアキ

アキアキ



うわぁぁぁぁぁ

うわぁぁぁぁぁ

うわぁぁぁぁぁ

うわぁぁぁぁぁ

うわぁぁぁぁぁ

うわぁぁぁぁぁ

うわぁぁぁぁぁ

うわぁぁぁぁぁ

。。。。







アハハハ

アハハハ

アハハハ

アハハハ

アハハハ

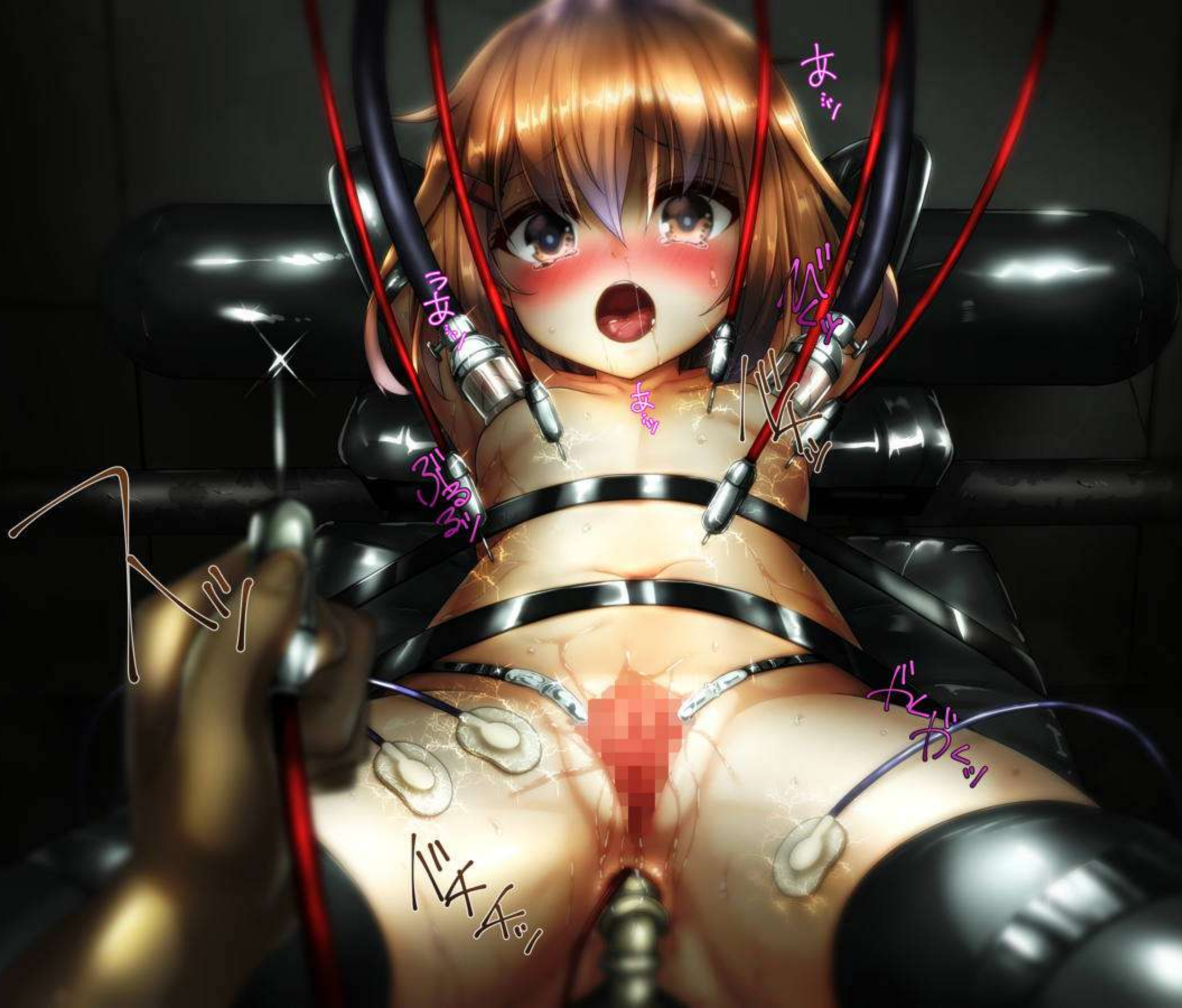
アハハハ

アハハハ

アハハハ

アハハハ

アハハハ









アキ

アキ

アキ

アキ

アキ

アキ

アキ

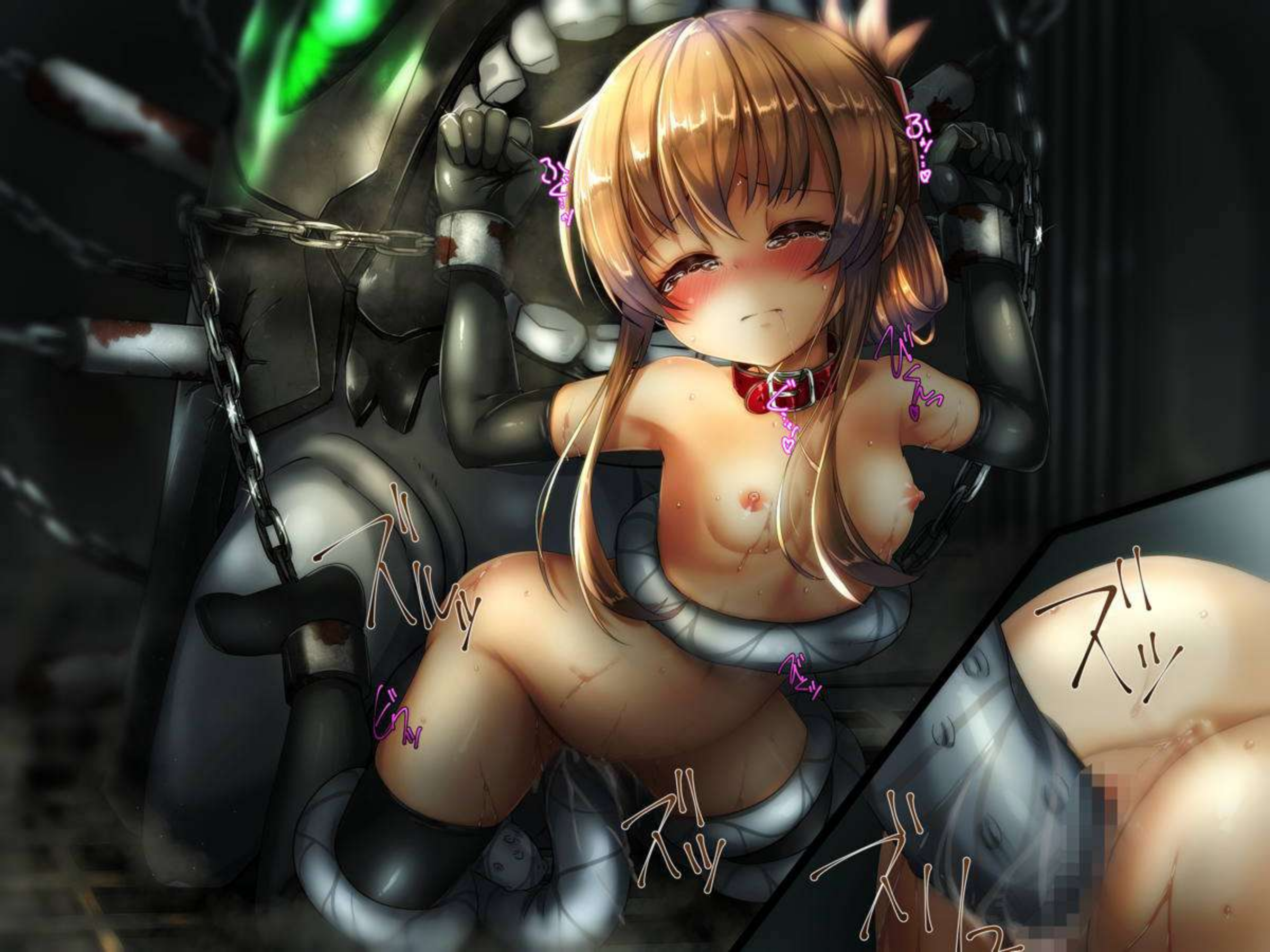
アキ

アキ

アキ

アキ





31-B

31-B

31-B

31-B

31-B

31-B

31-B

31-B

31-B

31-B



髪ニ

髪ニ

髪ニ

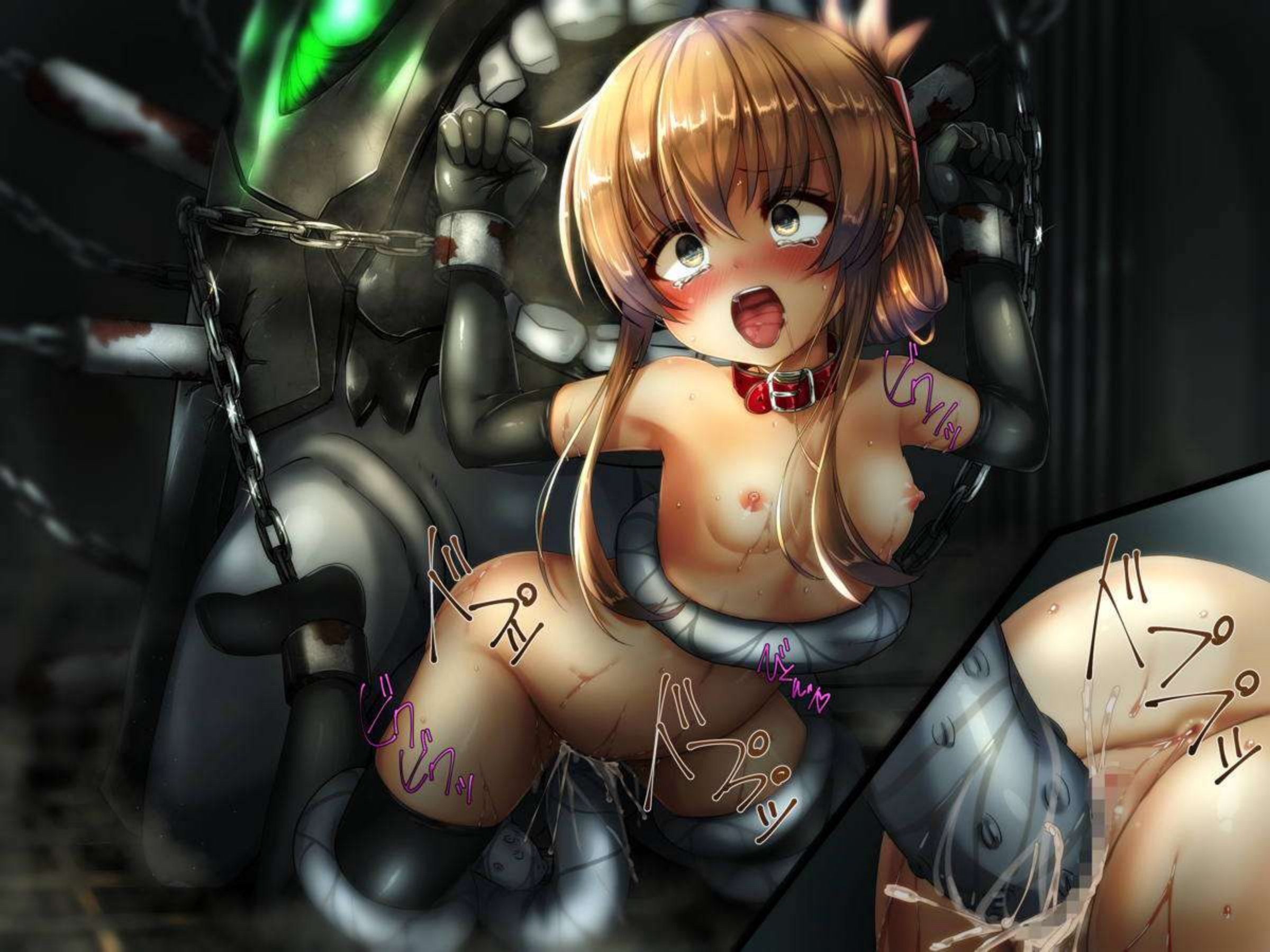
髪ニ

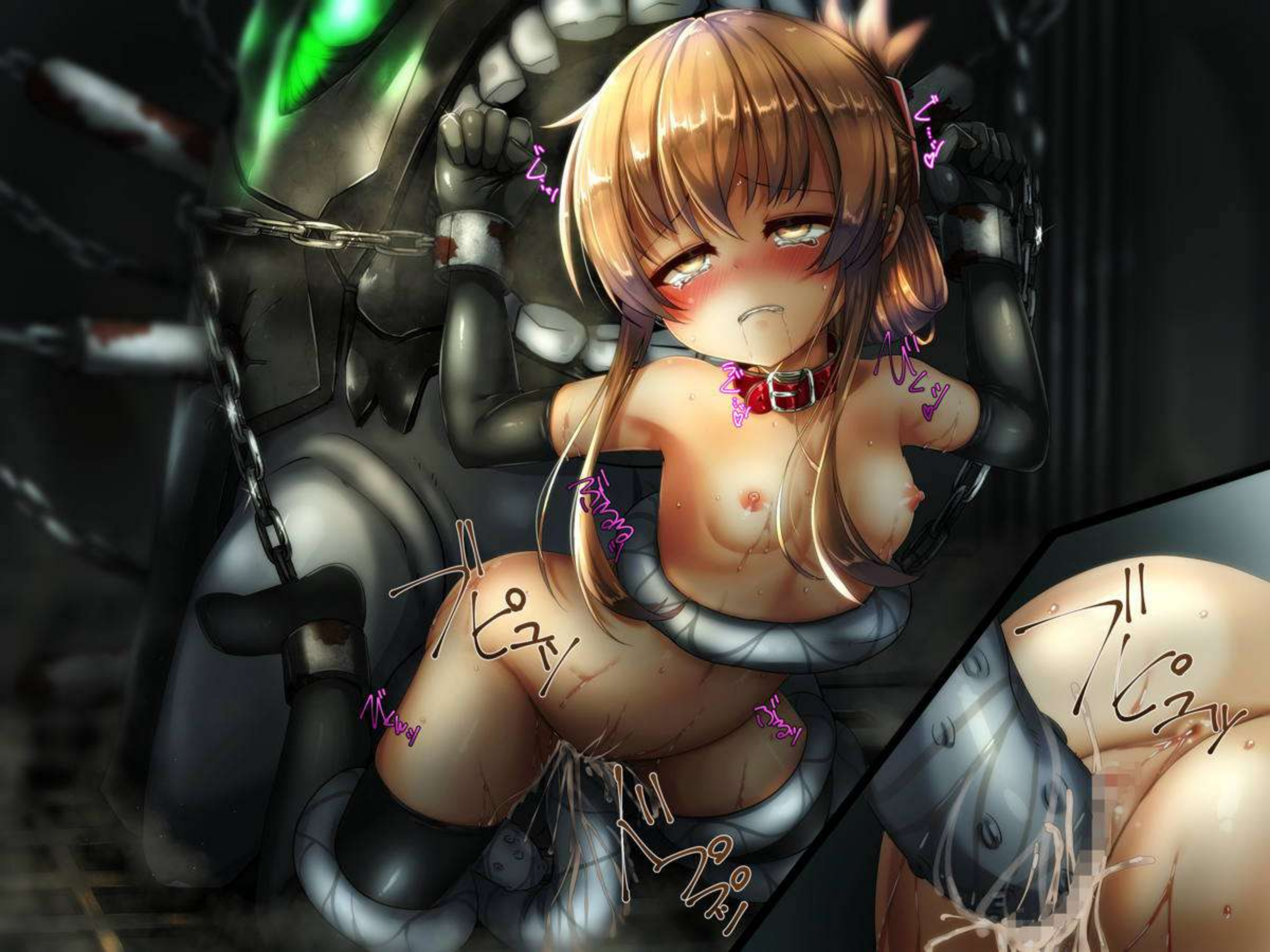
髪ニ

髪ニ

髪ニ







고양이

고양이

고양이

키보드

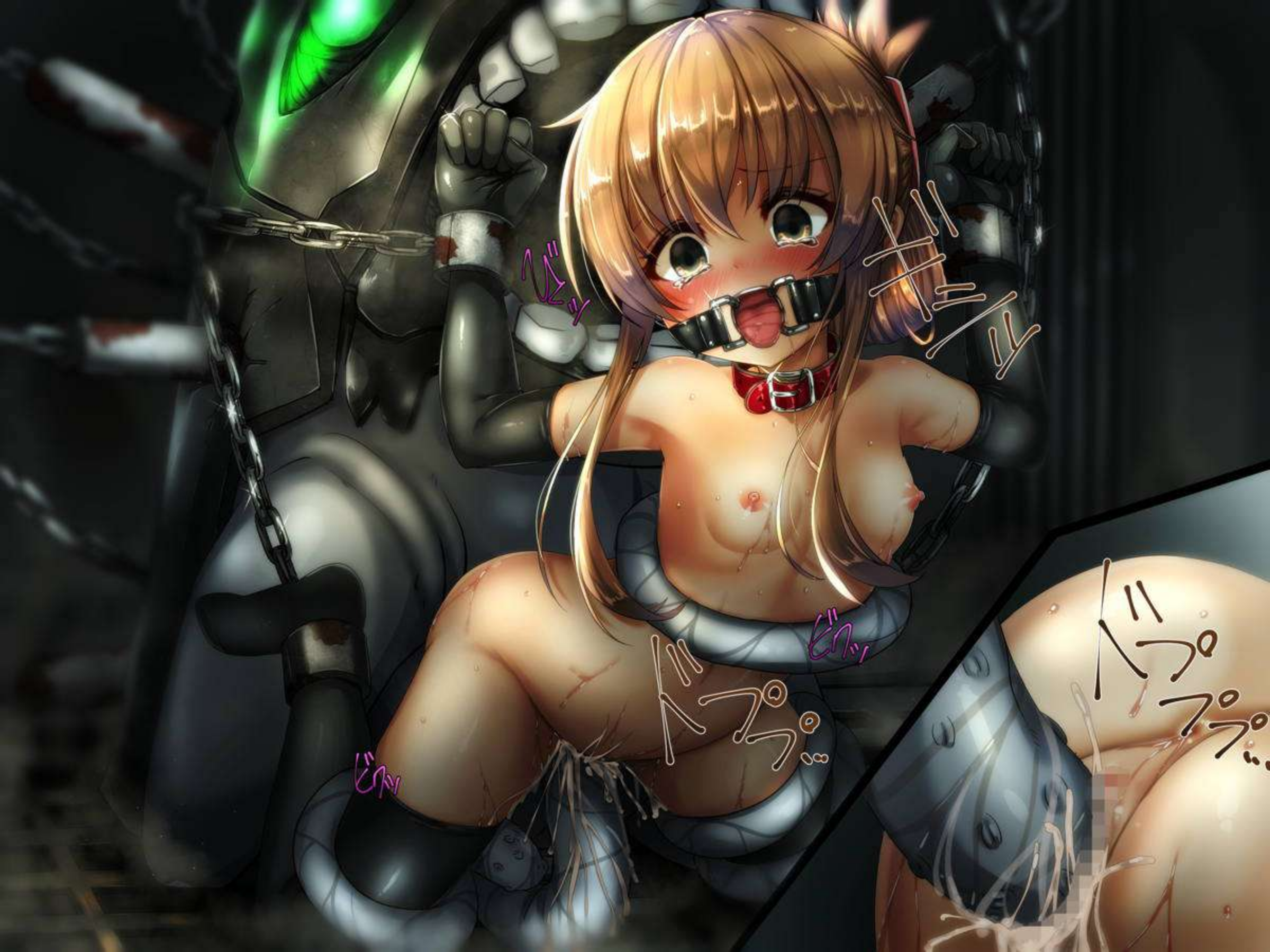
고양이

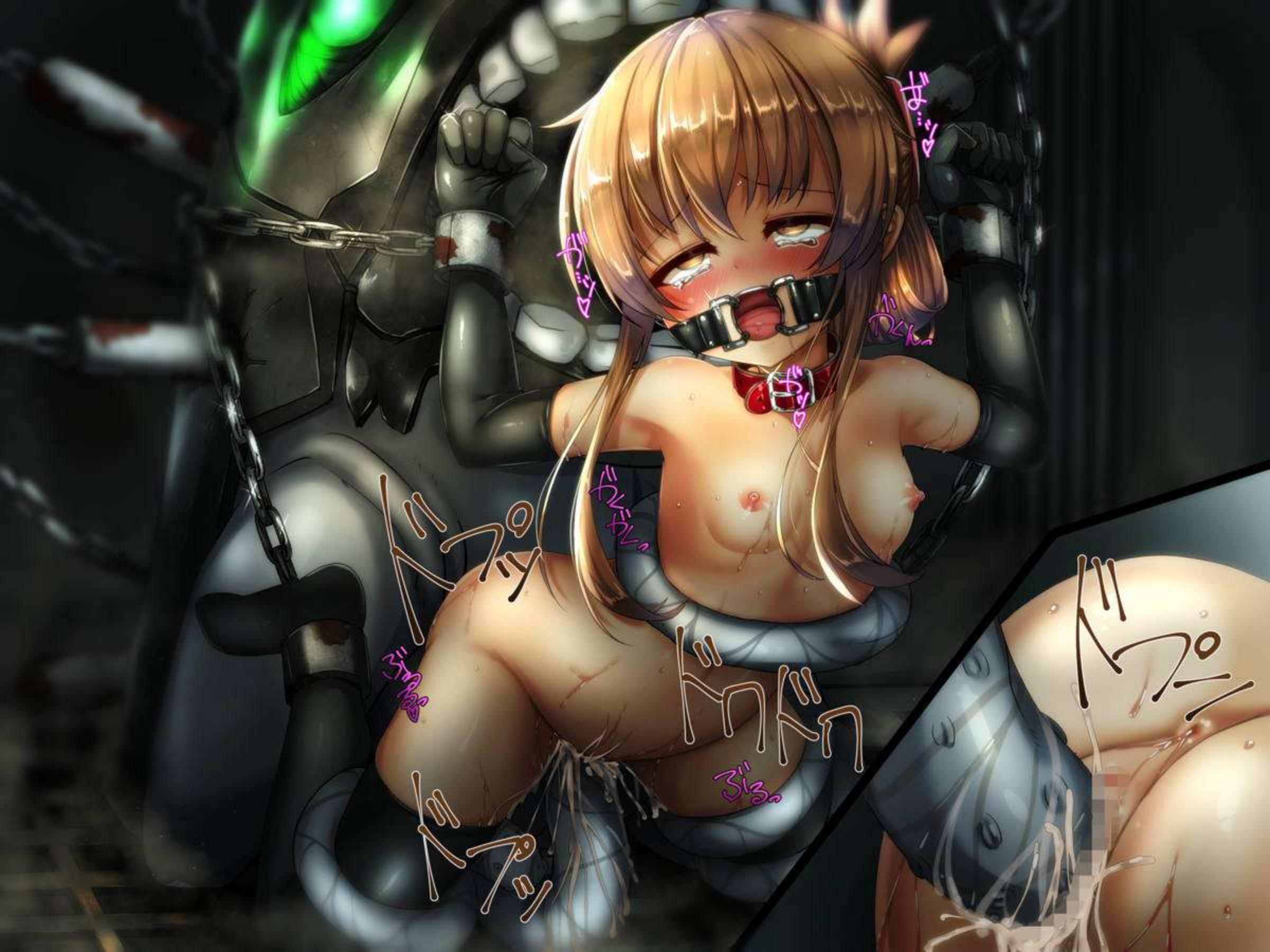
키보드

키보드

키보드

고양이





ハハハハハ

ハハハハハ

ハハハハハ

ハハハハハ

ハハハハハ

ハハハハハ

ハハハハハ

ハハハハハ

ハハハハハ

ハハハハハ



アゲアゲ

アゲアゲ

アゲ

アゲ

アゲ

アゲ

アゲアゲ...

アゲアゲ

アゲ





















